

東京雄水会

秋商我と共にあり

秋田商業高校同窓会 東京支部

会 報(平成29年) 第 44 号



校 歌

岩谷 嘉市 作詞

成田 為三 作曲

1. 秀麗の山鳥海は 久遠の雪の影淨し
浩滔の水雄物川 永遠に流れて色深し
この精霊の気を亨けて 清浄たりや矢留城
2. 義勇を誇る千秋の その城南の学舎に
巷の塵を低く見て 向上の意気弥高く
凶南の翼養える 健児雄々しき姿かな
3. 名も大平の峰の上に 燃ゆる希望の旭日影
老松暮るる城頭に 永劫告ぐる北斗星
崇き啓示を身に浴びて 自彊息まざる健児かな
4. 漲る覇気を染め抜ける 旗幟鮮けし自治正義
校風四方に香ぐわしき この学舎に睦び合う
健児五百の渾身に 愛校の血ぞ波打てる
5. 高く掲ぐる商神は 健児の意気の象徴かな
ああ青春の血に燃えて 朝夕仰ぐ学舎の
心の故郷「秋商」を いざや謳わん諸共に

Allegro moderato

mf



1. 秀 — れ い の や ま 鳥 — — か い — は く
5. た か く か か ぐ る し ょ う — し ん — は け

mp



お ん の ゆ き の か げ — き — よ — し こ
ん じ の い き の し る — し — か — な あ



— — と — の み ず 雄 — も — の が — わ と
— — せ い し ゅ ん の 血 — に — も え — て あ



わ — に な が れ て い — ろ — ふ か — し こ
さ ゆ う あ お — ぐ ま — な — び や — の こ

f



の せ い れ い の き — を — う け — て し ょ
こ ろ の こ き ょ う あ — き — し ょ う — を い

ff



— じ ょ — た り や や ど — め — 城 — —
ざ や う た わ ん も ろ — と — も — に

も く じ

校歌……………表紙裏	還暦を迎えるにあたり…高27期 安藤 勝…28
必勝歌……………48	春の輝き……………高16期 比嘉 芳江…30
平成29年東京雄水会の集い次第……………2	東京雄水会18期同期会に出席して
平成29年（第46回）集いの開催にあたって……	高18期 斉藤久美子…32
東京雄水会 会 長 岸本 六蔵…3	◇還暦を迎えたら同期会を◇同期会のすすめ…
ご挨拶……………	高20期 畑澤富美夫・高21期 伊藤和朗…36
秋田商業高校 校 長 佐藤 武…5	第56回雄球会ゴルフコンペの報告……………
活 動 報 告……………7	秋商雄球会事務局 高18期 湊 次成…37
寄付金ご協力の御礼……………12	第57回雄球会ゴルフコンペを終えて……………
平成28年度収支決算報告書・監査報告書……………13	秋商雄球会事務局 高18期 湊 次成…39
平成28・29年度活動方針……………14	優勝者の一言(第57回)…高18期 田中 優…40
平成29年度収支予算（案）……………15	「秋高連」活動報告 ……会 長 岸本 六蔵…41
平成28年度秋田商業高校各クラブの主な成績…16	「けやき会」活動報告 ……副会長 越前谷千秋…42
高校サッカー選手権を観て……………	秋田商業高校 平成28年度の主な出来事……………43
高25期 萩庭 一彦…19	東京雄水会会則……………45
日銀時代の思い出……………高18期 宮崎 英博…21	役 員 名 簿 ……………46
一生の財産……………高23期 鈴木 春一…23	物故者名簿・東京雄水会運営組織図・学校所在地…47
空前の俳句ブーム……………高16期 佐々木泰山…24	必 勝 歌……………48
平成28年度東雄句会五句抄……………25	編 集 後 記……………48
ジャズクインテット結成40周年を迎えて……	
高23期 小林 陽一…26	

◎広告掲載スポンサー紹介（50音順）◎

秋商剣道部 東京支部一同 … 7	岸 本 管 財 株式会社 ……………14	株式会社セレモ・ワールド………… 35
秋商硬式野球部OB会東京支部… 8	甲子グリーン化建設株式会社…20	有限会社 大和土地建物………… 9
秋商卓球部 東京OB会 …… 18	株式会社KMコーポレーション…11	高萩ゴルフセンター…………… 28
秋 商 雄 球 会…………… 37	酒は天下の 太平山	千葉バーディクラブ…………… 32
秋 田 銀 行 東京支店…………… 3	小玉醸造株式会社 …………… 21	ネットフラワーズ…………… 23
鮭・活魚 う さ 美…………… 27	稲庭うどん 銀座佐藤養助	有限会社 光 商 事 …………… 22
A ターンプラザ秋田 …………… 44	佐藤養助日比谷店…………… 34	株式会社 ヒューマック………… 48
曹洞宗 永 明 寺…………… 40	三 州 株式会社 …………… 32	ヤ マ ヨ 株式会社…………… 5
和食 Dining 笑 酒(えぐし)…26	ジャパンメディアシステム	菱 和 電 機 株式会社 …………… 4
	株式会社… 15	

平成29年東京雄水会の集い 次第

平成29年6月17日（土）11：30 開会
於 霞ヶ関ビル35階 東海大学校友会館

司 会 幹 事 長（高21期）佐 藤 政 雄

◎黙 禱

開 会 の 挨 拶…………… 司 会 者
校 歌 斉 唱……………（指揮）遠 藤 武 二 = 高16期 全 員
会 長 挨 拶……………東京雄水会 会 長 岸 本 六 蔵

◎総 会

報 告 事 項 (1) 平成28年度活動報告
(2) 平成28年度収支決算報告
(3) 監 査 報 告
審 議 事 項 (1) 平成28・29年度活動方針
(2) 平成29年度収支予算（案）
(3) 役 員 の 一 部 変 更（案）
(4) そ の 他

◎来 賓 紹 介…………… 司 会 者
来 賓 祝 辞……………秋田市立秋田商業高校 校 長 佐 藤 武 様
秋田市東京事務所 所 長 佐 藤 均 様
秋 商 雄 水 会 会 長 鈴 木 茂 夫 様

メッセージ・祝電披露…………… 司 会 者

◎講 演……………演題「私の心に生きる恩師の愛情」
秋田大学男鹿なまはげ分校 分校長 茂 木 優 様

◎懇 親 会 司 会 担 当 期（高17期）藤 田 百合子
常 任 幹 事（高27期）安 藤 勝

乾 杯……………
（懇 談）

校歌・必勝歌斉唱……………（指揮）遠 藤 武 二 = 高16期
安 藤 政 司 = 高15期
菊 地 昇 = 高22期 全 員
閉 会 の 挨 拶…………… 副会長 伊 藤 和 朗

平成29年(第46回)集いの開催にあたって

東京雄水会 会長 岸 本 六 蔵



会員の皆様方には日頃多大なご支援、ご協力をいただいていることに深く感謝申し上げます。

皆様とともに、東京雄水会の伝統を守りつつ更なる改革、発展をさ

せて行きたいと思います。

引き続きご指導、ご協力を宜しく申し上げます。

母校では3月、238名の後輩たちが無事卒業し、希望に燃えて進学に就職に大勢上京してきます。暖かく迎えたいと思います。

一方、4月には厳しい入学試験を終えて新入生240名が入学しました。

新しい血が増え母校の更なる発展が楽しみです。

母校では3年後の「秋商創立100周年」記念の準備に取り組んでおります。

東京雄水会の会員の皆様方も秋商雄水会の会員として母校の益々の発展のため、一緒に考え協力し

て支援して行きたいと思います。

ご協力よろしくお願いします。

今年の4月1日で秋田県の総人口が100万人を割り99万9千636人に減りました。

秋田県の総人口が100万人を切ったのは1930年(昭和5年)以来です。

又、秋田県の総人口に占める14歳以下の子どもの割合は10.3%で6年連続全国最低です。



秋田銀行

東京支店

東京支店長
兼 東京事務所長

進 藤 礼 誠

東京都中央区京橋 3-13-1

電話 03-3567-8411



県内の児童数のピークは1958年（昭和33年）の22万947人で、これが現在は4万3,798人になり、ここ60年足らずで8割減りました。

小学校数も最多だった1956年（昭和31年）の522校から202校と半分以下になっております。

地域にある学校の存在感は大きく、地域にとって大切なものがなくなってしまうという喪失感は大きく問題になってきております。

秋田県では全県をあげて人口の増加策に取り組んでおります。

特に若者の移住者増に期待して、地元経済を発展

させ企業数の増加、就業者数の増加を懸命に模索しております。

東京雄水会に対しても情報、アイデアの提供が求められております。

東京雄水会として皆で知恵を出し協力をして行きたいと考えます。

今年も一年みなさまと共により良い東京雄水会の発展に努めさせていただきます。

旧に倍する温かいご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

（高16期）

制御機器部品専門商社

菱和電機株式会社

専務取締役 田 口 紘 子（高10期）

●三栄電機(株)・(株)インタフェース・長野日本無線(株) 代理店

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-15-10

☎ 03-3251-1301(代) FAX 03-3257-1684

岡谷営業所 ☎ 0266-22-0752

入間営業所 ☎ 042-935-1461

●<http://www.ryowa-elec.co.jp>

●e-mail/staff@ryowa-elec.co.jp

ご 挨拶

秋田商業高等学校 校長 佐藤 武



東京雄水会の皆様には、平素より母校の教育活動に対し、厚いご支援ご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。

昨年度は大晦日の全国高校サッカー選手権を

はじめとして、多くの部活動の応援や陣中見舞、激励訪問などでお世話になり、誠にありがとうございました。

年度末の人事異動により、服部芳久事務長（高26期）が定年退職となり、村上清秀教頭が能代松陽高校に転任されました。あらたに大門昭男事務長（高31期）と中村隆敏教頭を含め12名の新任職員を迎え、4月5日に始業式、新任式を行いました。

また、6日の入学式には石井周悦副市長、渡辺正宏市会議長、鈴木茂雄雄水会会長をはじめ、多くの来賓と保護者の出席のもと、新入生240名を

迎え、全校生徒718名で平成29年度をスタートしています。

昨年度の中国インターハイには、全県最多の総勢57人の選手が出場いたしました。その中でもレスリング部が団体3位、個人で準優勝のすばらしい活躍でした。私も応援に行きましたけど、ほとんどの部が全国の強豪を相手に善戦しておりました。しかしながら、後一步の詰めができずに惜しくも敗れてしまった種目もあり、全国との差はほとんどないという思いを強くいたしました。

3月に行われた全国選抜大会にも剣道男子、卓球女子、レスリング、個人で柔道男女が出場いたしました。その中でも、レスリング部は団体で準



インターハイ
レスリング競技表彰式



麺のある多様な食文化の橋渡し役になる

ヤマヨ 株式会社

代表取締役 会長 米 澤 實（高 八期卒）

〒010-0917 秋田県秋田市泉中央1丁目3-56

TEL 018-863-5344 FAX 018-824-3474

ホームページアドレス: <http://mennotakumi.com/>



4月6日 入学式



優勝、個人でも優勝と3位という成績を収めました。

今年も多く部の南東北インターハイ（宮城・山形・福島）に出場し、秋商旋風を巻き起こしてくれることを期待しています。

また、4月下旬に行われた全日本ジュニアレスリング大会では、島谷侃君（2年）が優勝し、9月にギリシャで開催される世界カデット選手権に日本代表で出場します。この大会では、このほかに2名が3位に入賞しています。

文化部についても、昨年は珠算部・コンピュータ部・会計学部で全国大会、文芸部は全国総合文化祭に出場しております。このように、生徒たちは部活動に、勉強にと文武両道で一生懸命頑張っております。

念願だったサッカー場の人工芝化の目処がつかしました。7月から工事が始まり、3月までに完成予定です。最近全国大会で勝利から遠ざかっていますので、これを機に強化し、是非全国大会での古豪復活を目指したいと思います。

昨年4月に赴任してから雄水会の総会、賀詞交換会、各支部総会に出席する機会が多くありました。そこで感じたことは、先輩の皆様方の母校を思う熱い気持ちです。母校を巣立ってからどんなに長い時間が経過していても、どんなに遠く離れていても母校に対する愛着は変わっておらず、母校で過ごした三年間の青春時代の思い出を鮮明に語ってくれました。

昨年の熊本地震に関連して、さきがけ新聞に次のような記事が載っていました。現在熊本市に住む秋商卒業生の自宅マンションが被災し、長期間の避難所生活を強いられる中で、秋商の先輩が熊本市内の自宅に招いて支えてくれたということです。

この先輩は「秋田のつながりが、ありがたかった」と話しておりました。

さらに、2月の雄水会入会式では、雄水会副会長の藤原芳子先輩は「今の事業を軌道に乗せられたのは、本当に苦しくてどうしようもない時に、秋商の先輩や仲間に助けてもらったお陰である。秋商雄水会は県内最強のネットワーク。ようこそ私たちの仲間へ。」とメッセージを送っていました。秋商卒業生は先輩・後輩の結びつきが強く、いざというときに互いに助け合い、強い絆で結ばれているということを実感した次第です。

2020年の創立100周年まで3年となりました。雄水会・PTA・学校による実行委員会を5月に立ち上げ、本格的に準備作業を進めていくことになりました。東京雄水会の皆様にもご協力いただく場面が多々あるかと思いますので、よろしくお願いいたします。

最後になりますが、これからも東京雄水会の皆様には母校に対する一層のご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、貴会のますますのご発展をご祈念申し上げます。



左 全国サッカー選手権大会

右 全国サッカー選手権大会応援



活 動 報 告

※（於 神田 おーる秋田・東京ふるさと館は、単に「於 ふるさと館」と表示しました。）

◎東京雄水会の集い・総会関連事業

28. 6.17 会場打合せ ○岸本会長他 5 名出席

28. 6.18 平成28年東京雄水会の集い

○於 霞ヶ関ビル35階 東海大学校友会館

○会員他 90名、来賓・講師 8 名出席

○講演 (有)佐藤養助商店 代表取締役

佐藤正明氏 演題「進化と継承」

○平成27年度活動報告・収支決算報告・監査報告を承認 ○平成28・29年度活動方針・平成28年度収支予算・役員選出の各案を原案通り可決

○来賓（お名前の◎印はご挨拶を頂いた方）

秋田県東京事務所 所 長 牧野 一彦 様

秋田市東京事務所 所 長◎佐藤 均 様

おーる秋田 東京ふるさと館

館 長 門脇 成英 様

東京秋工会 会 長 三平 俊悦 様

元秋田商業高校 教 諭◎菅原 一夫 様

秋田商業高校 校 長◎佐藤 武 様

秋商雄水会 会 長◎鈴木 茂夫 様

○会報第43号発行

28. 6.29 会員に寄付金ご協力をお願い

欠席者に会報等を発送

○伊藤（晶）副会長（外部委託） ○1,285通

◎会議の開催など

28. 7. 6 「東京雄水会の集い」反省会

○於 ふるさと館 ○岸本会長他 9 名出席

29. 1.28 東京雄水会新年会

○於 内幸町・佐藤養助日比谷店

○岸本会長他38名出席

29. 2.22 三役会議 ○於 ふるさと館

○岸本会長他 8 名出席

29. 4.22 顧問団・役員合同会議

○於 ふるさと館 ○佐藤顧問他17名出席

29. 4.29 会計監査 ○於 ふるさと館

○柴辻・田口監査他 3 名出席

◎全国大会出場の応援、陣中見舞・激励訪問

ホテルに陣中見舞・激励訪問し、試合会場に多数応援に駆け付けた。

秋商剣道部

東京支部一同



秋商剣友会ホームページ

<http://akishokenyukai.chesuto.jp/>

秋商剣道部東京支部 ご連絡・お問い合わせ

E-mail: info@akisho-tokyo-yusukai.jp

支部長／八木沢 誠(高31期)

◎第32回全国高校簿記コンクール◎

＜会 計 学 部＞

○陣中見舞 28. 7.16 ○於 新宿区のホテル

○阿部副会長訪問

○競技 28. 7.17 千代田区法政大学市ヶ谷

◎第28回全国高校情報処理大会◎

＜コンピュータ部＞

○陣中見舞 28. 7.23 ○於 中央区のホテル

○越前谷副会長訪問

○競技 28. 7.24 浦安市・明海大学

◎第32回全国高校珠算・電卓競技大会◎

＜珠 算 部＞

○陣中見舞 28. 8. 1 ○於 中央区のホテル

○岸本会長訪問

○競技 28. 8. 2 足立区・東京武道館

◎第95回全国高校サッカー選手権大会応援◎

○28.12.31 於：柏市：柏の葉公園総合競技場

○1回戦 滝川第二（兵庫）2：0 秋 商

○岸本会長はじめ多くの会員・ご家族・県出身者等が駆け付けたが、相手の攻撃力の高さに屈した。

◎秋商雄水会・母校との連携等

28. 7.15 秋商雄水会総会



○於 秋田ビューホテル ○岸本会長出席

28.10.20 雄水会報発送

○伊藤（晶）副会長（外部委託） ○1,299通

29. 1.12 支部長懇談会・新春賀詞交歓会

○於 秋田キャッスルホテル

○伊藤（晶）・阿部副会長出席

◎秋高連関係行事

28. 5.25 役員会 他に、10.19・11.18・29.2.1・

3.28 開催 ○於 神楽坂・理窓会館他

○岸本会長・佐藤幹事長出席

28. 5.25 運営委員会 他に、10.19・29.3.23 開催

○於 神楽坂・理窓会館

○岸本会長他2名出席

28. 6.30～7. 1 第5回ふるさと訪問・県南編

○於 大曲農業高・角館高 ○参加者 11校33名

○岸本会長・畑澤副会長参加

秋商硬式野球部OB会 東京支部



顧 問 / 平塚 秀樹（高13期）

支部長 / 大森 義昭（高19期）

幹事長 / 南 要平（高20期）

*OB会東京支部への連絡とお問い合わせは支部長の大森義昭（高19期）まで
携帯番号 090-1256-0917

28. 9.14 秋のミニハイク

- 於 葛飾柴又・帝釈天界限を歩く
- 参加者35名 ○岸本会長他 5 名参加

28.10. 7 親善ゴルフコンペ

- 於 スパ&ゴルフリゾート久慈
- 参加者36名 ○岸本会長参加
- 優勝 井島捷之(秋田工)

28.12. 7 秋高連フェスタ

- 於 アルカディア市ヶ谷 ○参加者300名
- 岸本会長他14名参加

29. 4. 8 秩父三十四観音霊場ウォーキング

- 参加者18名 ○岸本会長他 3 名参加

29. 5.28 平成29年度総会

- 於 アルカディア市ヶ谷
- 岸本会長他 4 名出席

◎けやき会関係行事

28. 5.28・29 秋田竿灯&産直祭り in 浅草支援

- 於 浅草寺・演芸ホール通り商店街他
- 越前谷副会長参加

28. 6. 3 秋田市庁舎完成記念植樹

- 於 秋田市役所(新庁舎)穂積市長表敬訪問
- 参加者10名 ○越前谷・伊藤(晶)副会長参加

28. 7.26 運営委員会

- 於 平河町・秋田市東京事務所他
- 越前谷・伊藤(和)副会長出席

28. 7.26 在京秋田市政情報交換会実行委員会

- 他に、10.17・29.1.27 開催
- 於 平河町・秋田市東京事務所他
- 越前谷・伊藤(和)副会長出席

28. 9. 7 ゴルフコンペ

- 於 佐倉カントリー倶楽部
- 参加者26名 ○岸本会長他 2 名参加
- 優勝者 夏井香(秋商)

28. 9. 9 臨時運営委員会

- 於 平河町・秋田市東京事務所
- 越前谷・伊藤(和)副会長出席

28.10.15 高尾山ハイキング

- 於 京王高尾山口～ ○参加者17名
- 越前谷副会長他 4 名参加

28.11. 1 在京秋田市政情報交換会

- 於 アルカディア市ヶ谷 参加者172名
- 岸本会長他14名参加

29. 3. 5～ 6 運営委員年度末懇親会

- 於 千葉県銚子市犬吠埼・太陽の里
- 参加者19名 ○越前副谷会長他 2 名参加

住まいのことなら

ハトマークサイト

パナホーム提携店
不動産の売買及び仲介

■公益社団法人 埼玉県宅地建物取引業協会会員 埼玉葛支部 理事
■埼玉県知事(5)第17183号



有限会社 大和土地建物

代表取締役 越前谷 千秋(高18期 昭和42年卒)

〒339-0058 さいたま市岩槻区本丸3丁目16番61号

TEL 048(757)7588

FAX 048(757)7599

■E-mail:daiwatoti@tbu.t-com.ne.jp



秋田の新市庁舎竣工記念植樹目録贈呈式



秋高連フェスタ恒例の秋田県民歌斉唱

◎秋田ふるさと応援団関係行事

28. 7.18 総会準備作業 他に8.1・6.16 開催

○於 ふるさと館 ○阿部副会長他出席

28. 9.18 第6期定期総会

○於 築地本願寺会議室

○第6期事業・決算報告、第7期計画・予算決定

○NPO 法人設立について ○伊藤（晶）・畑澤副会長出席

28. 9.18 特定非営利活動法人設立総会

○於 築地本願寺会議室 ○設立の趣旨説明

○定款、事業計画、予算、理事・監事選出、設立申請決定 ○出席者総数47名 ○伊藤（晶）・畑澤副会長出席、他に書面出席2名・委任状提出2名

28. 9.24 第5回チャリティーイベント

○於 原宿・東郷神社境内 水交会館 ○講演講師 佐藤 満（専修大学教授：ソウル五輪レス金メダリスト・秋商出身）森下 隆（慶応義塾大学アート・センター）○チャリティーオークション ○えがったで賞表彰（大曲工業高校野球部）○参加者110名 ○岸本会長他10名参加

28.11. 3 第1回（第7期）定例役員会

○於 ふるさと館 ○NPO法人の認証申請状況
○チャリティーイベントの総括 ○年会費の徴収等収支状況 ○出席者11名 ○伊藤（晶）副会長他出席

28.11.17 特定非営利活動法人設立準備委員会理事会

○於 ふるさと館 ○正副理事長選任 ○伊藤（晶）副会長出席

28.12～29. 1 年始年末全国高校選手権大会応援

29. 1.20 第2回（第7期）定例役員会

○於 ふるさと館 ○年末年始スポーツ大会結果 ○春の選抜大会等の応援日程 ○特定非営利活動法人認証申請状況 ○出席者13名

○阿部副会長他出席

29. 1.26 特定非営利活動法人秋田ふるさと応援団認証申請書を東京都庁が受理

29. 3. 下旬～4. 上旬 全国高校選抜大会応援

○柔道（男女）・ラグビー・バレー・バスケ等、個人・団体の応援活動を実施

○於 関東地区 ○岸本会長を先頭に多数参加

29. 4.26 特定非営利活動法人秋田ふるさと応援団認証書を東京都知事から交付される

29. 5.15 特定非営利活動法人第1回総会準備

○於 ふるさと館 ○伊藤（晶）・阿部副会長

29. 5.30 特定非営利活動法人秋田ふるさと応援団第1回総会 ○於 東郷神社境内 水交会館

○認証・定款・役員・資産について確認し決定
○28年度事業計画・予算、28年度の会費納入期限を決定 ○出席者総数55名 ○和田顧問他4名出席

※詳細な活動内容はホームページをご覧ください。

◎その他の団体との交流

28.11. 5 東京秋工会総会 ○於 アルカディア市ヶ谷 ○越前谷副会長出席

29. 1.26 在京秋田県人新春賀詞交歓会

○於 ホテルグランドパレス ○岸本会長他出席

29. 4.16 首都圏秋田県人会連合会総会・懇親会

○於 アルカディア市ヶ谷 ○岸本会長出席

◎サークル活動 東雄句会（会員12名）

28. 4.16 集合句会

○於 ふるさと館 ○11名参加

28. 6.12 秋田魁新報 文芸欄投句 ○12名

他に29. 1.17 12名投句

28. 6.18 東京雄水会報 五句抄掲載 12名

28.10.30 吟行句会

○吟行地 古河庭園 ○8名参加

※毎月1回5句投句する通信句会開催、選句・
選者選評をまとめて会報発行。毎月一人1句
を東京雄水会のHPに掲載している。

◎サークル活動 雄球会

28.10.18 第56回ゴルフコンペ ○於 佐倉カントリー倶楽部 ○大川顧問他15名参加

○優勝者 齊藤睦男（高15期）

29. 4.11 第57回ゴルフコンペ ○於 佐倉カントリー倶楽部 ○岸本会長他15名参加

○優勝者 田中優（高16期）

◎サークル活動 東雄文化部

東京雄水会のホームページを活用し、会員等が活躍するイベントを紹介し、参加者を募った。

28. 9.12 小林陽一（ジャズドラマー・高23）と神馬美代子（ジャズヴォーカリスト・高41）とのコラボジャズライブ

小林陽一（ドラムス） 神馬美代子（ヴォーカル）のコラボジャズライブ



28.10. 5 若松節朗監督（高19）の新作テレビドラマ『巨悪は眠らせない』

29. 4.27 小林陽一と神馬美代子のコラボジャズライブ

不動産の賃貸経営と
コンサルティングの
KM です。

株式会社 KMコーポレーション
取締役会長 田中 優（高18期）

〒150-0043

渋谷区道玄坂2-15-1 ノア道玄坂1019号

TEL 03-6416-1134

E-mail: tanaka@km-corp.co.jp

寄付金ご協力の御礼

平成28・29年度活動方針に、「財政基盤の確立」を掲げ、寄付金のご協力をお願いいたしましたところ、平成28年度216名 656,000円のご協力をいただきました。

ここに、寄付ご協力者名を掲載し、深く感謝の意を表します。

(敬称略・卒業期別五十音順)

(秋21-4) 赤川昭夫・福田裕吉 (秋24) 石上久雄 (高1) 石川敬二・加賀屋邦夫・西村守正 (高2) 浅野瑞子・塩谷正孝・森幸雄・安田廣 (高3) 大川与四郎・大野達衛・佐藤光雄・成田正一郎・長谷川金太郎・松崎雅子 (高4) 大川桂太郎・関滋・橋本隆一 (高5) 佐藤ギン・佐藤聰明・高橋國治・松田恒夫・渡辺勇治 (高6) 浅間昭夫・北島禮三郎・山内早智子・吉井さつ子・渡邊義徳 (高7) 近藤義彦・柴辻清治・高山敏男・中村忠治・山田林平・渡邊貢 (高8) 安保暢雄・鈴木美徳・須田礼子・大門彰・田口滋・福岡實・保坂三郎・和田武男 (高9) 伊藤晶・塩谷壽一・鈴木正春・高橋愛子・谷晃建・戸田二郎・橋本健四郎・宮原将郎 (高10) 榎敏雄・工藤和雄・幸野實・小林亘・佐々木紀男・佐藤敬一・田口紘子・細井昇・山本信爾・湯澤幸子 (高11) 池内進・大村田進・高島美勝・藤林光雄・山上和徳 (高12) 朝倉宣雄・池田正元・石井義広・片村勇幸・木村謙介・小玉千代志・佐々木哲郎・佐藤孝・高井次雄・高根澤武・高橋英夫 (高13) 阿部誠・五十嵐正照・石田健悦・伊藤勝・小林久和・佐藤春樹・須田重生・高田和恵・平塚秀樹・三浦隆夫・三浦智恵子・渡辺彰 (高14) 伊藤秀夫・大沢弘子・小玉次男・斎藤寛・斎藤隆一・笹本忠昭・佐藤弘道・沢潟則子・沢幡富夫・清水葵・中村清司・長谷川浩一・増田秀夫・山崎正直 (高15) 安藤政司・伊藤峰男・大友義男・斎藤恵美子・齋藤睦男・中島章・生田目守・野田容子・山本弘子 (高16) 阿部一夫・阿部満雄・遠藤武二・大久保丈二・岸本六蔵・斎藤マリ子・進藤紀夫・長谷川陽三・増田玲子・山平榮子・横溝香代子 (高17) 加賀谷彰造・川本喜夫・小宮まち子・須磨仁・平川昌司・藤田百合子・目時淑子・柳下高夫・渡辺優子 (高18) 伊藤繁男・越前谷千秋・大野勉・小川道子・草皆行雄・畝田慶子・斎藤久美子・猿田昭・田中優・永井秀悦・湊次成・宮野精一・鎗目博 (高19) 阿部信男・菊地正義・小玉道紀・菅原文雄・松岡直・三浦かつえ・若松節朗 (高20) 足利道夫・上村正明・落合由津子・加賀屋繁・嵯峨隆・佐久間庸三・佐々木清美・佐々木茂・佐々木秀明・鈴木明男・田仲正雄・田中国夫・長谷部卓栄・畑澤富美夫・堀江健三・松野正志・南要平 (高21) 石黒久美子・伊藤和朗・稲岡春夫・氏家孝雄・加藤通・近藤滋・笹渕和雄・佐藤政雄・高橋茂樹・瀧澤進・田口繁・中田幾子・夏井洋二・西岡久美子・三浦敬司・村田博・安田安兵衛 (高23) 石井赴志・熊谷信彦・嵯峨清弘・鈴木春一 (高24) 嶋田久美子・堀岡満 (高25) 伊藤秀清・加藤礼子・川口輝司・工藤輝雄・佐藤由美子・高山優子・萩庭一彦 (高26) 小泉聡司・中野都 (高28) 佐藤洋 (高29) 小玉健 (高30) 小林伸一 (高31) 佐藤満・本間直人・横山幸悦・渡部進 (高32) 藤田誠 (高33) 齋藤奈智子・佐々木幸栄 (高36) 斎藤歩 (高40) 相場文香 (高41) 神馬美代子・渡辺英昭 (高42) 森澤弘光

平成29年 6 月17日

東京雄水会 会 長 岸 本 六 蔵

平成28年度収支決算報告書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

単位：円

項 目	平成28年度				平成27年度	
	決 算 額	備 考	予 算 額	増減額 (△減)	決 算 額	備 考
収 入 の 部						
1. 総 会 会 費	695,000	91名	1,000,000	△ 305,000	702,000	93名
2. 年 会 費	920,000	460名	1,040,000	△ 120,000	984,000	492名
3. 寄 付 金	719,000	222件	500,000	219,000	95,196	12件
(1) 一 般 寄 付 金	(66,000)	7件	(500,000)	(△ 434,000)	(95,196)	12件
(2) そ の 他 寄 付 金	(653,000)	215件	—	(653,000)	(0)	0件
(3) 応 援 費 寄 付 金	(0)	0件	—	(0)	(0)	0件
4. 広 告 料	270,000	23件	280,000	△ 10,000	240,000	22件
5. 雑 収 入	2,970		100	2,870	95	
収 入 合 計	2,606,970		2,820,100	△ 213,130	2,021,291	
支 出 の 部						
1. 総 会 費	814,870		950,000	△ 135,130	926,336	
2. 会 報 費	407,160	2,200部	460,000	△ 52,840	450,252	2,200部
3. 会 議 費	140,879	ふるさと館含む	200,000	△ 59,121	196,863	ふるさと館含む
4. 事 務 通 信 費	588,218	H P 管理費含む	550,000	38,218	551,591	H P 管理費含む
5. 名 簿 整 備 費	0		0	0	0	
6. 寄 付 交 付 金	30,000		40,000	△ 10,000	40,000	
(1) サ ー ク ル 活 動	(30,000)		(40,000)	(△ 10,000)	(40,000)	
(2) そ の 他 の 寄 付	(0)		(0)	(0)	(0)	
7. 応 援 費	6,082		30,000	△ 23,918	8,000	
8. 渉 外 費	72,993		100,000	△ 27,007	125,595	
9. 雑 費	0		1,000	△ 1,000	2,560	
10. 予 備 費	0		80,000	△ 80,000	0	
支 出 合 計	2,060,202		2,411,000	△ 350,798	2,301,197	
当 年 度 収 支 差 額	546,768		409,100	137,668	△ 279,906	
前 年 度 か ら の 繰 越	99,987		99,987	0	379,893	
次 年 度 へ 繰 越	646,755		509,087	137,668	99,987	

※ 1. 次年度への繰越金は全額郵貯。 2. 雑収入内訳 (利息 33円・合同会議懇親会、新年会会費残金 2,937円)

以上の通り報告致します。 平成29年6月17日

東京雄水会 会 長 岸 本 六 蔵 ㊟
副会長 川 口 輝 司 ㊟

監 査 報 告 書

1. 監査日時 平成29年4月29日 (土) 10:00
2. 実施場所 おーる秋田・東京ふるさと館 千代田区神田須田町2-2-13 ベルメゾン神田5F
3. 監査内容 金銭出納帳他帳簿・貯金通帳・領収書・振替受払通知票他証憑書類・振替伝票
平成28年度 (平成28年4月1日～平成29年3月31日) 東京雄水会の会計について、監査の結果、
証憑書類・帳票類ともに、適正に処理されていることを確認いたしました。

以上の通り報告いたします。 平成29年4月29日

東 京 雄 水 会
会 長 岸 本 六 蔵 様

東京雄水会 監 査 柴 辻 清 治 ㊟
監 査 田 口 繁 ㊟

平成 28・29 年度 活動方針

1. 会の活性化と魅力向上について

- 本会の活動を活性化するため、より多くの会員の参加を重視し「東京雄水会の集い」の期別運営体制を充実する。
- 会員の融和・親睦を高めるため、同期会・部活OB会等が開催されるよう、幹事への働きかけや情報提供・会場紹介等の手伝いを積極的に行う。
- 会報をより身近に感じ、興味を持ち得る内容の情報を掲載して充実する。

2. ホームページの活用について

- リンク先及び秋田県関連情報の拡充、迅速な情報提供により更に魅力を高める。
- 同期会・居住地区会・部活OB会等の開催を促進するため、開催の告知・終了の報告媒体として活用する。
- 本会のサークル活動への参加者拡大のため、積極的に活用する。
- 母校の各種全国大会出場情報の告知及び応援要請情報を提供する。

3. 母校及び秋商雄水会との連携強化について

- 日常の情報交換を密にし、秋商雄水会の総会及び支部長懇談会に出席する。
- 関東地区で開催される全国大会出場チームや選手に、陣中見舞をもって激励する。

4. 執行体制の強化について

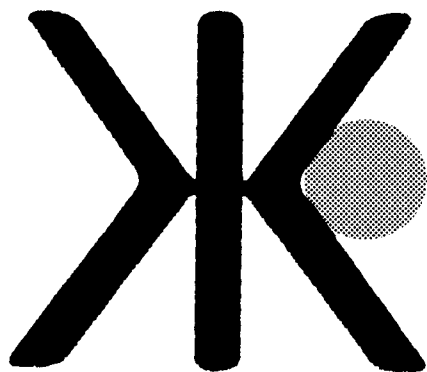
- 活動方針を具現するため、業務を分散して役員を張り付け、責任執行処理体制を確立する。

5. 財政基盤の確立について

- 年会費の納入率向上及び広告掲載料収入の安定化を図ると共に、経費の節減に努める。

6. 外部団体との連携強化について

- 秋高連・けやき会及び秋田ふるさと応援団他秋田県関連組織の活動に積極的に参画し、秋田県勢の発展と活性化に寄与する。



財産管理の専門会社

岸 本 管 財 株 式 会 社

東京都知事免許（４）第 76631 号

代表取締役

岸 本 六 蔵

（高 16 期）

〒 102-0074

東京都千代田区九段南 2 - 2 - 7
北の丸ビル 2 階

TEL 03 - 5 2 1 3 - 4 9 3 5

FAX 050 - 3 7 3 7 - 3 0 0 5

E-mail:kishimoto1046@gmail.com

平成29年度 収支予算（案）

（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

単位：円

収 入 の 部			支 出 の 部		
項 目	金 額	備考	項 目	金 額	備考
1. 総 会 会 費	1,000,000	120名	1. 総 会 会 費	950,000	120名
2. 年 会 会 費	1,000,000	500名	2. 会 報 費	450,000	2,200部
3. 寄 付 金	120,000	12件	3. 会 議 費	200,000	ふるさと館含む
(1) 一 般 寄 付 金	(120,000)	(12件)	4. 事 務 通 信 費	580,000	HP管理費含む
(2) そ の 他 寄 付 金	0		5. 名 簿 整 備 費	0	
(3) 応 援 費 寄 付 金	0		6. 寄 付 交 付 金	40,000	
4. 広 告 料	280,000	28件	(1) サ ー ク ル 活 動	(40,000)	
5. 雑 収 入	100		(2) そ の 他 寄 付	—	
			7. 応 援 費	30,000	
			8. 渉 外 費	80,000	
			9. 雑 費	1,000	
			10. 予 備 費	50,000	
収 入 合 計	2,400,100		支 出 合 計	2,381,000	
			当 年 度 収 支 差 額	19,100	
			前 年 度 か ら の 繰 越	646,755	
			次 年 度 へ の 繰 越	665,855	

Web会議システム ライブオン

Live On®

スマートフォン
タブレット端末
対 応 !

教育関係・金融機関等の各社導入事例に関する最新情報はWebでチェック

liveon 検 索

JMS ジャパンメディアシステム株式会社

代 表 取 締 役 富樫 泰章(秋田高校 昭和43年卒)
常 務 取 締 役 田口 聡(秋田高校 昭和47年卒)
管理本部執行役員 森山 明美(高25期)
(税理士)

LiveOnは安心の月額完全定額制
月額 3,000円 (税別) /1ライセンス

<http://www.liveon.ne.jp>

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10 第2電波ビル2F
TEL 03-3252-8111 (代表) FAX 03-3252-5234
URL <http://www.jm-s.co.jp> E-mail info@jm-s.co.jp

平成28年度秋田商業高校各クラブの主な成績

(☆＝世界大会 ◎＝全国大会 ○＝東北大会 □県大会は団体優勝を主に記載)

硬式野球部 写真①

□全国高校野球選手権秋田大会

準々決勝 2-3 国際情報

□秋季秋田大会

準決勝 4-8 大曲工業

代表決定 4-5 角館



① 野球部



② テニス部



③ サッカー部



④ 陸上部



⑤ 剣道部



⑥ 卓球部



⑦ 柔道部



⑧ レスリング部

テニス部 写真②

□全県総体

学校対抗 男子 優勝 女子 2位

個人 S 男子 優勝 女子 優勝

個人 W 男子 優勝 女子 3位

◎インターハイ

学校対抗 男子 1回戦敗退

個人 男子・女子 1回戦敗退

陸上競技部 写真④

□全県総体

男子 400m 1位 400mH 3位

女子 走高跳 3位 円盤投 3位

やり投 3位

卓球部 写真⑥

◎全国選抜大会

女子団体戦出場

□全県総体

団体 男子 優勝 女子 優勝
(6連覇)

個人S 男子 優勝 女子 優勝

個人W 男子 優勝 女子 優勝

◎インターハイ

男子 1回戦 0-3 清藍泰斗(栃木)

女子 1回戦 3-1 川口総合(埼玉)

2回戦 3-2 富田(岐阜)

3回戦 0-3 愛知大瑞穂(愛知)

レスリング部 写真⑧

◎全国選抜大会

団体 準優勝

個人 優勝 1名 3位 1名

サッカー部 写真③

◎インターハイ

1回戦 1-3 市立船橋(千葉)

□全国サッカー選手権秋田県大会

準決勝 1-0 秋田工業

決勝 3-2 西目

◎全国サッカー選手権大会

1回戦 0-2 滝川二(兵庫)

剣道部 写真⑤

◎全国選抜大会

男子団体ベスト16

□全県総体

団体 男子 3位 女子 優勝

個人 男子 ベスト8 女子 優勝

◎インターハイ

女子団体 予選リーグ敗退

女子個人 3回戦進出

柔道部 写真⑦

◎全国高校柔道選手権大会

男女個人戦出場

□全県総体

団体 男子 3位 女子 ベスト8

個人 男子 3位 女子 優勝

◎インターハイ

女子個人 1回戦敗退

□全県総体

団体 優勝 個人 優勝 (11連覇)
(7階級)

◎インターハイ

団体 準決勝 3 - 4 飛龍 (静岡) 3位
個人 2位 1名 5位 2名

軟式野球部 写真⑨

□春季全県大会

決勝 5 - 2 本荘

○春季東北大会

決勝 0 - 1 羽黒 (山形)

□全国高校選手権秋田大会

準決勝 0 - 1 本荘 (延長11回)

バレーボール部 (女子) 写真⑪

□全県総体

団体 ベスト 8

1回戦 2 - 0 十和田

2回戦 2 - 0 六郷

準々決勝 2 - 2 秋田北

水 泳 部 写真⑬

□全県総体

団体 男子 総合優勝 女子 2位

個人 男子 優勝 女子 2位

バスケットボール部 (女子) 写真⑮

□全県総体 ベスト 8

1回戦 95 - 49 横手

2回戦 60 - 48 秋田北

準々決勝 53 - 89 湯沢翔北

会計学部 写真⑰

□秋田県簿記コンクール競技大会

団体 2位

◎全国簿記コンクール競技大会

団体 出場



⑨ 軟式野球部



⑩ ワープロ部



⑪ バレーボール部 (女子)



⑫ コンピューター部



⑬ 水泳部



⑭ 珠算部



⑮ バスケット部 (女子)



⑰ 会計学部

ワープロ部 写真⑩

□県ワープロ競技会 団体 4位

○東北大会 出場

コンピュータ部 写真⑫

□秋田県情報処理競技大会

団体 優勝 (2年ぶり)

○IT選手権大会 出場

◎全国情報処理競技大会 出場

珠 算 部 写真⑭

□秋田県珠算・電卓競技大会

団体 (電卓部門) 優勝

個人 (珠算部門) 総合優勝

(電卓部門) 総合優勝

◎全国珠算・電卓競技大会

団体・個人 出場

商業美術部 写真⑯

発表会やコラボレーションフェアの
作品製作や学校行事などを通して、
写真撮影を行っています。

□秋田県高校写真連盟展 佳作

吹奏楽部 写真⑱

□全日本マーチングコンテスト

秋田大会 優秀賞 (東北大会推薦)

□吹奏楽コンクール地区大会 金賞

○全日本マーチングコンテスト

東北大会 金賞



⑯ 商業美術部



⑱ 吹奏楽部

生花部 写真⑱

池坊の流派でお花を生けた作品を、校内に飾っています。

〈主な活動〉

池坊インターネット華展への出展
花の甲子園東北大会出場



⑱ 生花部

家庭部 写真⑳

個人で作品（手芸）製作をしたり、コラボレーションフェアでお菓子作りなどをしています。



㉔ 家庭部

文芸部 写真㉓

〈主な活動〉

◎全国高文連文芸コンクール
「小説部門」優秀賞受賞

茶道部 写真㉑

表千家茶道によるお点前・作法のお稽古をしています。

〈主な活動〉

秋商竿灯茶会、魁星旗などの参加



㉑ 茶道部

生徒会 写真㉔

10/8～9実施した、AKISHOP・キッズビジネスタウン・エコロジカルビジネス実践の企画・運営を行っています。



㉒ 英語部



㉓ 文芸部



㉔ 生徒会



秋商卓球部 東京OB会

顧問／大門 彰(高 8 期)
会長／安東 信昭(高 14 期)
幹事長／高橋 忠夫(高 18 期)
幹事／進藤 紀夫(高 16 期) 秩父 良三(高 17 期)
阿部 信男(高 19 期) 伊藤 和朗(高 21 期)
三浦 敬司(高 21 期) 中田 幾子(高 21 期)
福井 和子(高 31 期)

*東京OB会への連絡とお問い合わせは、幹事長の高橋忠夫(高 18 期)へ
アドレス/tadao.takahashi@jcn.m-net.ne.jp 携帯 080-2108-9608

高校サッカー選手権を観て

高25期 萩庭一彦



「選手権出場が決まった」秋田の後輩からのメールに「よしっ!」小さく言い携帯電話を閉じました。

42回の最多出場を誇る我が秋商サッカー部は古豪と云われ、伝統

と歴史で県内高校サッカーの牽引役として現在に至り、第95回の今大会にも出場を決めてくれました。

組み合わせ抽選会を見た知人が、主将のコメントに感心していました。

他のチームは何の根拠があってか一様に優勝を目指しますと言っていたが、秋商はまず一勝を…とコメントしていたと。

12月31日大晦日、一回戦は千葉県柏の葉競技場において、兵庫県代表滝川第二高校との対戦です。滝二と呼ばれ兵庫県でも有数の私立のサッカー強豪校で、OBにはあの日本代表の岡崎選手がいます。

しかも今大会のイメージキャラクターとして、ポスターや入場券に岡崎選手の写真が大きく写っていますし、対戦相手側としてはちょっと複雑です。

試合は緊迫した状態が続き、流れ的には五分五

分の状況が続きました、我が秋商はボールキープ率ではわずかに下回るものの決して不利な状況や危ない状態が続いた訳ではありません。結果として2対0で負けはしたものの、完璧に守備を崩された訳ではなかったと思います。

そして滝川二高はその後の試合で大量得点を重ねて勝ち進んでいきました。

現在の18歳以下のサッカー地図はJリーグ下部のU18チームや他府県からの越境するメンバーを揃えた私立高校の台頭、都会の子供達の育成環境の充実などで大きく変わってきました。

そういった環境の中で、相変わらずの丸刈りで横縞ストッキングの秋商サッカー部は、まさにその伝統を重んじ、教育という観点を外さない稀有なチームであることに、OBとして改めて誇りを感じています。

一年生の4月の入部から卒業間際まで、休みなく毎日厳しい練習に明け暮れた部員たちに、良く頑張ったと拍手を送り、負けた悔しさは次の学生生活や社会人として取り返すようエールを送りたいと思います。

また、応援いただいた皆様には、この場を借りてお礼を申し上げます。

また年末にお会いいたしましょう。





造 園
土 木
設 計
施 工
管 理



きのえね

甲子グリーン化建設株式会社

代表取締役 谷 真 克 (高13期)

〒337-0963

さいたま市緑区大門 1 3 8 3 - 3

TEL 048-878-1412

FAX 048-878-1418

E-mail:Kinoenegreen@blue.ocn.ne.jp



日銀時代の思い出

高18期 宮 崎 英 博



私は昭和42年秋商を卒業、日銀へ入行し約40年間勤務した。勤務順は秋田・発券局・人事局・横浜・発券局・函館・企画局・発券局・神戸・発券局・仙台となるが、最初と最後に土地勘のある東北で過ごした。能史が多

く厳しい職場であったが幅広い業務経験を通じて幾多の達成感もあった。

この間、いざなぎ景気に始まり第1、2次オイルショック、バブルの発生・崩壊、長期にわたるデフレ時代など予想し難い展開を伴い今日に至っている。以下、印象深い経験等をその時々状況に触れながら記してみたい。

〈横浜編〉昭和56年に横浜勤務となり産業調査を担当。この頃の景況感は業種により明暗が区々

であったが、輸出が好調で取り分け米国向けシームレスパイプや欧州向けVTRの全盛期であった。当時の支店長は行内的にも有名な厳しいタイプで徹底的に鍛えられた。相撲の世界は8勝で勝ち越したが常に全勝優勝を求められ閉口した。振り返ると、この時の経験が後々役立ったと感謝している。

〈函館編〉昭和63年に函館に赴任。私の主な使命は新営店舗への引越し準備と執行である。引越しに関し確たる規範がない中で大量の現金輸送を伴うため不安もあったが、“仁将”な支店長の下で無事終えることができた。

この頃は都市部で既にバブルが発生し函館でも次第に焦臭い話を耳にした時期である。平成の初めまで金融緩和策が続いていたが、その後の引締めにも拘らず年末の株価が38,915円と史上最高値を記録し日本中がお祭り騒ぎの状態であった。ドルの切下げを決めたプラザ合意以降の5年間で株価が3倍、地価が4倍となった凄い時代である。



モンドセレクション2017
最高金賞受賞



純米秋田生酛
純米大吟醸天巧

酒は天下の
太平山
小玉醸造株式会社
秋田県潟上市飯田川飯塚字飯塚34-1
TEL 018-877-2100
FAX 018-877-2104
www.kodamajozo.co.jp



〈企画局編〉平成2年に企画局に転勤。担当は規程審査、地銀・信金懇談会等の企画・とりまとめである。大変ハードな部署であったが、局長はじめ上司の慧眼に助けられ任務を終えることができた。

この頃は地価の異常な上昇もあって頻繁に公定歩合を引き上げた。その後平成3年の地価下落を受けて一転してバブル潰し競争が始まった。このため当時の日銀総裁はバブル潰しに大ナタを揮う「平成の鬼平」と経済誌で称賛された。やや楽屋落ちの話をする、それまでの金融政策は、日銀の使命である「通貨価値の安定」を念頭に消費者物価や卸売物価をみて判断する手法を連綿と続けていた。資産価格の是正を加味した引締めがこの時初めて断行された。

〈仙台編〉平成16年に仙台勤務となった。仙台は金融機関の激戦区で各行とも不良債権処理をやりながら新規開拓に腐心していた。当地では外部の单身仲間から県人会や各種の催物に誘われ交流の輪が広がった。当時の県人会には副知事や東北財務局長はじめ多くの県出身者が揃っていたほか、西馬音内の盆踊りの参加もあって郷土色豊かな会であった。また、個人的には秋田銀行の杉山支店長（高21期・故人）や地

元で有名な「おでん三吉」の田村氏（秋商の大先輩のご子息）に無上のお世話になった。

（最後に）私は昭和49年に秋田から上京した。「東京で負けるもんか」と気負いながら“目覚める時だから旅をする、教えられるものに別れを告げて・・・越えて行けそこを、越えて行けそれを”と口遊んで。これは吉田拓郎の「人生を語らず」の一節である。その後定年近くまで勤め再就職、あと数年で古稀を迎える。

折しも多少人生を語れる世代となった昨年、東京銀座で「高18期の同期会」が開催され懐かしい仲間と絆を確かめることができた。遠くは福岡1名、山形1名、さらに秋田からも7名が駆けつけてくれた（合計39名の参加）。バブルが終わっているのに5次会まで繰り出した猛者もいたようだ。話は尽きないが、最後に母校の発展と会員各位のご健康を願って終わりとしたい。



筆者（右から2番目）



有 限 公 司 光 商 事

東京都知事免許（11）第36543号

専務取締役 水 沢 公 一（高18期）

〒164-0011 東京都中野区中央3-31-5

朝日MS本館1F ☎ 03-3381-5335（代）

E-mail : hikari@ma2.justnet.ne.jp

一 生 の 財 産

高23期 鈴 木 春 一



私は昭和47年3月に秋商を卒業しました。秋商では珠算部に所属し、もっぱら後輩の指導役として楽しい日々を過ごしました。その珠算部での三年間の糧が自分の一生の財産になるとは、当時知る由もありませんでした。

現在、私は千葉市立の公立小学校教員を定年退職し3年目になります。

そして退職後は長年暖めていた自分の夢「そろばん教室」を始めました。

地域の子どもたちに呼びかけ、公民館で35人の子どもたちにボランティアで教えています。

週に2日間、午後2時半から5時まで幼稚園児から小学6年生まで集まってきます。

現役の教師のときは教科書にそろばんの指導内容がありますが、何せその年間授業時数が4～5時間しかありません。

そろばんの楽しさをうまく伝えられませんでした。伝えるどころか、むしろこの少ない時数ではそろばんの運指を理解させ、加減算を習得させようとすれば嫌いにさせてしまいます。

退職し時間に余裕ができた今こそ、そろばんのおもしろさ、わかる喜びを教えようと思いました。自分が教師になろうと思ったきっかけをつくってくれたのは秋商「珠算部」のお蔭です。

幸い公民館を利用する許可を得ることができ、今では商工会議所や商工会の検定試験に合格する子どもたちが27人になりました。

級はそれぞれ違いますが、目標に向かって一生懸命珠をはじいてがんばっています。

今、こうして地域の子どもたちのために自分が少しでも役に立っていることを実感し、やり甲斐を持てるのも秋商珠算部で学び得た財産があるからこそと思っています。

後輩がんばれ。

秋商 ありがとう！ わが母校！

(H28.11.27 記)



そうだ！お花を贈ろう！ あらゆる場面に心に残るお花を！

全国各地に
協力花店多数
いつでも新鮮な
お花を直接お届けします！

ネットフラワーズ

代表 宮崎 勇一 (高18期)

〒221-0014 横浜市神奈川区入江1-20-8

制作本部 東京都中央区日本橋本町1-6-14

総合受付☎&FAX 045-439-7637



北島 禮泉（高6）

茅葺きの屋根より高き鯉幟
暑き昼上衣片手に杖歩行
晴れた日や植田に青き空映る
万緑に囲まれ静か山の宿
空家らし荒れし庭にも躑躅咲く

浅間 耿甫（高6）

胡弓良き踊りなほ良きおわらかな
秋灯や静まり返るがん病棟
霖雨去り実に青青と天高し
虎落笛絶えて朝のしじまかな
ふる里や櫓曳く馬の鈴の音

小浜 一灯（高11）

これからは晴れて助手席一年生
翁媼の身の上話蓮の花
メダル皆貰ふ園児の運動会
箔厚く冴え冴えとして金閣寺
戻り寒六年過ぎて余震なほ



空前の俳句ブーム

東雄句会・会長 佐々木泰山

世の中、空前の俳句ブームとか。若い人から老人まで、その勢いは芸能人にまで及んでいる。その要因は、TBSテレビの番組『プレバト』の影響ではないか。辛口先生夏井いつきの小気味よいコメントが、これほどの俳句ブームを巻き起こしたように思う。

私のように俳句を楽しんでいる人はもちろん、俳句に興味のない人でも、あの番組を見てみると、「自分も俳句をやってみようか」という気持ちにさせてくれるのが不思議だ。

俳句は誰にでもできる、世界で一番短い詩である。わずか十七文字に自分の世界を活写できるのが、何といっても魅力である。

しかし、少し俳句を齧ってみると、なかなか奥が深いことがわかる。俳句の唯一のルールは、その十七文字の句の中に季語を入れることである。その季語を考える時には、ビビッドな季節感を盛り込むことが大事だ。さらに言葉の選択も重要である。

私は、雄水会総会で「無理やり」「東雄句会」に参加させられて、もう七年になる。ただ、今ではこの会に参加してよかった、と思うようになった。というのも、俳句を作る上において、言葉の使い方が大切だ。日本語を勉強するようになり、あらためて日本語の持つ豊饒さに思い至っている。国語辞書、歳時記、電子手帳を開かない日はない。開くたびに思うのは、こういう表現もあるのだという多様性への新鮮な驚きである。

テレビを見るたびに頭が下がるのは、『プレバト』の出演者の、言葉の使い方の上手さだ。それ以上に、平凡な俳句でも夏井先生がちょっと手入れをすると、その俳句が見違えるように蘇ることだ。わずか十七文字の世界だけに、一文字の重要性が増すのである。

わが東雄句会の総会が先日あったが、そのなかでもやはりプレバトでの夏井先生の言葉の使い方が話題になった。今や、それほど番組は影響を持っている。ぜひ、皆さんも一緒に俳句をはじめてみましょう。

平成二十八年年度
東雄句会
五句抄

道庭 董 (高11)

漫画絵の電車の行くて大西日
短冊の打つ高鳴りや秋風鈴
椎の実やふとんの苔に転げ落つ
昏暗き茶房の灯り秋深む
黒豆の日がな一日年用意

湊 三奏 (高18)

そよ風やカーテン揺らぎ目借時
陽光に水面煌めき水温む
猫の目の三寒四温今日は雨
悴む手眠気まなこで米を研ぐ
老夫婦揃ひの手編み冬帽子

三平 趣泉 (高21)

緑陰に並び園児の膝小僧
秋霖やモノクロームの窓景色
石堀の日向に並び寒雀
老木の洞に草の芽覗きけり
片栗の花のすばみて山暮るる

橋本 千舟 (高4)

初護摩や読経の律に護摩木爆す
春の水四つ手綱より光り落つ
夫婦滝響き合ひゐて一つかな
新涼や腹に艶ある布袋尊
歳晩や道路工事の黄の灯

会長 佐々木泰山 (高16)

那須の山あたら学徒に雪崩かな
山路きて初音一声藪のなか
畠打ちや三本鍬に畝八本
じゃが植うや白き手拭首に巻き
用水の波皺に乗り花筏

柏谷ざぼん (高19)

夕風に揺れ合ひ垣の雪柳
霊園の芝生に生ふて文字摺草
秋風や朝一番にパンを焼く
古郷の新米届き塩むすび
葉の折れて茎折れて咲く野水仙

大川 善朗 (高3)

小さき傘開き幼な^こ入梅^{いり}かな
薬局の軒下注意燕の巢
七夕やあの星欲しと言ふ幼な
主亡き畑の片隅かな揺れ
秋天や間欠泉の高々とアイルランドにて

松岡 素風 (高17)

涙目の猫丸くなる余寒なほ
来たやうに初蝶ふうわり出て行きぬ
御堂抱く水無月の山青みける
炎昼や暗き御堂に如来坐す
星屑のいくつかは友冬銀河

夏井 陽一 (高21)

轢かれずに道をわたれよ毛虫かな
まんまるの蒲公英の絮転がり来
新米を溢し雀に裾分けす
掘炬燵長男座すや孝の席
日向ぼこ杖が話題の媼かな



紫式部の実

◎東雄句会入会のお勧め
随時入会を受け付けておりますので、
まずは左記へ電話をください。
東京雄水会HP・東雄句会「毎月の投句
より」も是非ご覧ください。
事務局 松岡 素風 佐々木 泰山
電話 047(457) 0109



ジャズクインテット 結成40周年を迎えて

高23期 小林 陽 一

僕が初めてニューヨークに行ったのは1982年4月。秋田から上京してちょうど10年後の事でした。念願のNYは興奮の連続で、ほんとに楽しい日々をおくっていました。

その頃、ストリートミュージシャンとして知り合ったのがヴィンセント・ヘリング（アルトサックス）で、毎日のように彼と演奏しました。

その後彼は、ナット・アダレイバンド（有名なトランペッター）に誘われメジャー路線に船出して行きました。

35年経った今でも、僕のためにジャパントツアー等で10回以上来日しています。

そしてついに昨年の夏、彼は僕を中国ツアーのメンバーとして迎え入れてくれました。

8都市もの中国公演が出来た事は、彼との友情が本物であると確信を得ました。

更に、エリックアレキサンダー（テナーサックス）もNYでのライブをオファーしてくれ、今回のNYレコーディングのきっかけを作ってくれました。

2017年夏のツアーに寺久保エレナ（注目の若手女性アルトサックス）さんが参加してくれる事になり、急遽本人がこのレコーディングにも加わってくれました。

今現在日米で大注目中のミュージシャン達を集め、すばらしいアルバムを作る事が出来ました。（2017年3月1日発売予定のCD「テイク ザ イエロー トレーン」の解説より。）

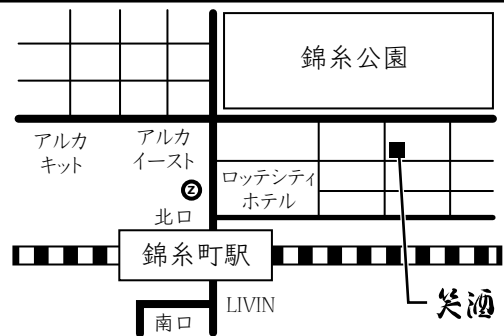
秋田商業高校を卒業して学校の推薦で入社した富士アルミという会社は1年で退社。入社前から夢はミュージシャンで2年目から他の会社に代わり夜学で音楽学校に通い3年で卒業。

秋田の美味しい食材と地酒
共に楽しみください!!

笑酒
私食 Dining
とくし



店主
藤 嶋 大 久 (高 46 期)



■アクセス

JR・メトロ半蔵門線「錦糸町駅」
北口より徒歩3分

〒130-0013 墨田区錦糸 4-12-8 1F
Tel & Fax 03-6658-4722

■営業時間

◎ランチ (月・火・水)
11:30~14:00 (L.O.13:30)
お昼宴会のご予約承ります。
(木曜日を除く)

◎ディナー
17:00~24:00 (平日・日祝)
17:00~26:00 (金土祝前日)
■定休日 木曜日



1976年からプロとしてのジャズドラマーが始まりました。

ジャンルがジャズという事もあり、決してテレビ等での派手な活動や大衆音楽ではないので収入も決して左団扇とはいきませんでした。

しかし、6年間のアメリカでの修行も役に立ち、CDを通算28枚発表する等なんとかそれだけで生計をたてる事が出来ました。

ジャズ専門誌スイングジャーナルで、一時人気投票ドラマー部門3位にも選ばれました。

た。

2015年秋には皆さんのお陰で母校の秋田商業高校で、僕のバンドの公演（芸術鑑賞会）をさせていただきました。

その公演がお陰様で好評をいただき、2016年には母校の中学校でも公演をさせていただきました。

東京雄水会に15年位前に出席する様になって以来各諸先輩方にいつも大変応援を頂いております。ほんとにありが

とうございます。

今年でプロ活動40周年になりましたが、幸運にも定年が無いので元気なうちはまだまだ活動を続けたいと思います。

今後ともご支援の程よろしくお願い致します。



鮎・活魚 うさ美

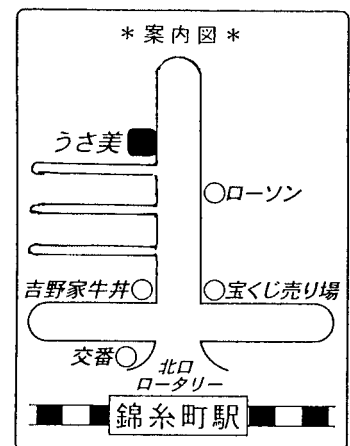
定休日 日曜・祭日 営業時間 PM 5:30～PM11:00

店主 宇佐美 守 (高17期)

〒130-0013 東京都墨田区錦糸2-9-9

電話 03-3623-1967

アクセス JR総武線錦糸町駅北口 歩3分
地下鉄半蔵門線錦糸町駅3番出口 歩3分



還暦を迎えるにあたり

高27期 安 藤 勝

東京雄水会の皆様、こんにちは。

私は、高27期卒の安藤 勝（旧姓佐藤）と申します。昭和32年秋田市土崎で生まれ、小・中学校は野球部、秋商では陸上部（長距離）に所属。土崎中学校時代の野球部（1級上は全県優勝、優勝主力メンバーのほとんどが秋商野球部入部）の練習は大変ハードでしたので、高校入学後は自宅帰宅部を目論見、スポーツとは無縁になろうと考えていました。

しかし、担任の斉藤久美先生に陸上部入部を熱心に勧められ、その気にさせられ、結局は入部してしまいました。

陸上競技ど素人の私を3年間熱心にご指導下さり、その甲斐もありまして3年目にしてやっと少し開花でき、県体オープンセレモニー競技の10Kロードレースで初優勝、東北強豪高校が集う男鹿駅伝では1区区間1位の区間新記録を出せました。（しかし、インターハイ5,000メートルでは惨敗）その後、八郎潟駅伝及び鷹ノ巣秋田間の全県駅伝では1区区間1位、秋田県選手権では（大学生・

社会人を含む）1万メートルで優勝することが出来ました。

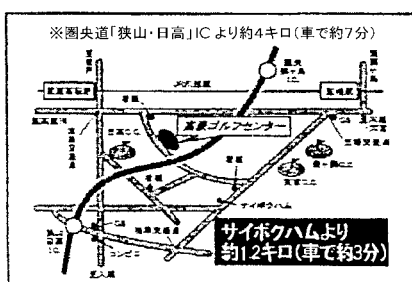
これが私の主な戦績であり、自分なりによくがんばったと思います。

当時同級生のレスリング部太田・小柳選手は、



現在の筆者

高萩ゴルフセンター



圏央道「狭山・日高」ICより約4キロ（車で約7分）
同じく圏央道「鶴ヶ島IC」より約4.2キロ（車で約7分）



- 250ヤード、64打席
- 木立に囲まれた本コース漂うゴルフ練習場
- コースボール使用

打ち放題、シニアサービス、レディースサービスなど実施中！！

埼玉県日高市高萩1348-1 **TEL 042 (989) 5621**

高萩ゴルフセンター
代表取締役

安 藤

勝（高27期・昭和51年3月卒業）

インターハイ優勝。他の部でも全国トップレベルで多数の選手が活躍し、私の戦績などは比するに値しませんが、当時の秋商運動部のレベルはズバ抜けて高いものでした。

高校を卒業して東京の法政大学に進学、陸上競技を続けますがぱっとした活躍が出来ず、4回の箱根駅伝出場が主な戦績となってしまいました。93回を重ねる大会ですが、秋商卒で箱根駅伝に出場できた選手は高16期卒阿部一夫様と私の2人だけです。私が最後のランナーとならない様に後輩に期待したいと思います。

卒業してから26年後、平成18年からの7年間は法政大学陸上競技部の長距離コーチに就任。現役時代には十分に活躍できなかった分を帳消しにして、少しは学校に恩返しが出来たものかと思っています。

大学卒業後は食品・不動産会社に13年間勤務しましたが、結婚を機に、サラリーマン生活に区切りをつけ、女房の父親が経営するゴルフ練習場に入社。

女房は3人姉妹の長女で、私は婿養子となり、この時に私の名字も変わりました。

祖母・両親・妹2人と同居となり、現在も肩身の狭い生活をしています。

家業は、主にゴルフ練習場経営ですが、他に駅前に貸ビルと貸駐車場を所有しています。

それからが大変であり、主な収入源であるゴルフ練習場の売上が平成7年から毎年どんどん減少し、3億円の借入金が重しとなり債務超過となってしまいました。

この非常時に私がバトンタッチを受けて社長とな



大学4年

りまして、がむしゃらに働きました。

その甲斐もあり、10年後には借入金をすべて完済し、債務超過も解消でき、会社も蘇りました。

本当に良く働いたと自分を褒めたいと思います。それでも仕事ばかりではなく、合間をぬっては毎年年間100ラウンドのゴルフプレー、温泉旅行や海外旅行にも出かけ、よく飲みにも行きました。今思えば当時は若く、いろいろ無茶が出来たのでしょう。

最近、またゴルフ練習場の売上が、減少し始めています。主な原因はゴルファーの高齢化と若年齢層の低参加率です。ゴルファーの推移は、平成4年約1,500万人をピークとし、年々減り続け、平成26年には約700万人となってしまいました。この現象はこれからも続き、ゴルフ業界の環境は、更に厳しくなるでしょう。

私には娘2人がいて、長女は大学4年生、次女は薬科大学2年生です。次女が卒業するためには、最低でも5年間の学費を稼がなければなりません。還暦を目前にして、子供の学費を稼ぎ、更にまたゴルフ練習場の再生など難題が山積みです。余裕の無いままに還暦を迎える事となりますが、これからも健康に気をつけて、仕事に遊びに励んでいきたいと思っています。

会員の皆様、健康に十分にご留意なされ益々のご活躍をご祈念申し上げます。



秋商1年生(右)

春の輝き

—第1回秩父三十四観音霊場ウォーキングに参加して—

高16期 比嘉芳江

平成29年4月8日（土）、第1回秋高連・東京南翔会共催ウォーキングに参加しました。

私の住まいは埼玉県所沢市にあります。

当日の朝は強い雨が降っており、秩父も同じような天気であったようです。私は“こんな天候で実施できるのか”と心配になり、幹事の畑澤さんに電話を入れさせていただきました。

そしたら『大丈夫』と返事をもらいましたので、とにかく集合場所である西武秩父駅に行くため、西武線所沢駅からレッドアロー号に乗りました。



西武秩父駅前にAM11:00集合。

総勢18名の参加者がいらっしゃいました。

秋田商業高校は4名、秋高連会長岸本さん、幹事・畑澤さん、伊藤（和）さんでした（参加率No.1）。他には秋田工業、花輪高校、由利高校、横手高校、小坂高校、秋田南高校出身の方々などがいらっしゃいました。

秋田商業高校の方以外は誰も知らないのですが、他校の方とも話ができたりして楽しかったです。中には姉妹で参加している方がおり、びっくりでした。

ウォーキング開始頃には雨も上がり、幸先よく

1番札所である四萬部寺に行くことが出来ました。私は1番札所で御朱印帳を購入しましたが、すでに持っている方はその御朱印を受けるべく受付へ行かれました。

いにしえのことを案内の方（秋田南高校OB）から学び、そして仏像に合掌、心が洗われる思いでした。

次に2番札所である光明寺に移動しましたが、そこでお昼ごはん休憩となりました。

私はふるさと秋田のいぶりがっことミニトマト入りの弁当を持参しましたが、おかずを他の方と譲ったり譲られたりしているうちに色とりどりの内容となりました。私の譲ったものも好評で、持ってきた甲斐がありました。

昼休憩の後は3番札所である常泉寺に行きました。ここではぬれ縁になで仏があり、なでなで、撫でまわしてしまいました。

4番札所の全昌寺では山門に大きなわらじがあり、石仏もたくさんありました。そのため秩父三十四観音霊場の中でも人気の高いお寺のひとつということらしいです。

5番札所の諸歌堂で本日最後のお寺参拝を終えることになりましたが、このウォーキングの中で、



山門での合掌一礼、水屋で口をすすぎ、手を洗う（ない場合は省略可と）、鐘楼で鐘をつく、お灯明、お線香、お賽銭をあげる、合掌する、御朱印を受ける、山門をでて本堂、観音堂などに向かい合掌、一礼をするなど一連の巡拝の作法も身に付けることができました。

また、そこでは霊場巡りの装束を身にまとい、熱心に巡礼されている五人組を見かけました。その方々は御詠歌の合唱をされており、それを聞くことが出来たのでとても新鮮な気持ちになりました。

参拝も終わり、みんなでバス停に向かいましたが、そこでバスがなかなか来ないことが判明。二手に分かれ、途中まで歩く組とじーっと待つ組に分かれましたが、私は待つ組を選ばせていただきました。それからしばらく待ち、ようやくバスに乗りました。

そしたら歩いていた方々も二つ先のバス停で待っており、結局同じバスに乗車となりました。

本日の天候はまったく恵まれないと思っていましたが、日ごろの行いが良いせいか（笑）なんとウォーキング中は奇跡的に雨粒がひとつも落ちることなく、帰りまでなんとか持ちこたえてくれました。

このウォーキングでの歩行総距離数は約8km、平坦な道のりでしたが約2時間かかりました。私は1日1万歩を目標に歩くように心がけ、万歩計を持参しています。

ちなみに毎週グランドゴルフもやっていますし、地元の自治会の環境推進委員もやっています。

ウォーキング高齢者大学にも入り、サークル活動にも入会しております。

1日の最後に万歩計を確認したら14,000歩でした。

皆さんも平均年齢が65才前後と聞いていましたが、それとは思えない30～40代のような元気な足と拝察しました。

この観音霊場巡りは11月頃に次の場所巡りを予定し、あと3年間で計6回、すべての場所を巡るまで続くとのこと。今からとても楽しみです。

私は次回も参加しますし、あと6回皆勤しますことをお誓い申します。今回参加されなかった皆さんにもこれから参加していただきたいと思います。

有難うございました。



東京雄水会18期同期会に出席して

高18期 齊 藤 久美子

卒業してから50年、月日の速さに誰もが驚いている事でしょう。

振り返るとあっという間のようにも思えますが、誰の人生にもそれぞれに試練や困難があり、それを乗り越えてきたことと思います。

その中にあって秋商で過ごした3年間は青春の輝きに満ちた一コマでした。

入学式の入場行進で演奏された「いつでも夢を」は、希望に満ちたあの時代を象徴しているかのようでした。



2016年8月に燕岳にて

私達は団塊の世代と呼ばれ、激しい競争社会で生きてきたと言われています。

しかし、私自身は競争意識の少ない日々を過ごしていたように思います。

むしろ秋商では多くの良き友に出会い、悩みや喜びを分かち合って今日まで長い友情を培ってきました。

また、放送部で経験した山登りは、その後の私に大きな影響を与えてくれました。

一年の夏は、八幡平から十和田湖まで3日間山の中を歩き続けました。

二年の秋は抱返溪谷。

当時まだ遊歩道はなく、かつてのトロッコ軌道跡を歩きました。

断崖絶壁に架けられた橋や朽ちた枕木の上を渡る時は眼下の急流に怖くて身がすくみました。

また、三年の夏は磐梯山登山でした。

急な登りで動けない仲間の手を引き背中を押し励ましあって頂上に立った感動は忘れられません。スポーツで輝かしい名を挙げている秋商にあって、



① 創業 39 年 ①

空調関連機器類卸売・施工

三 州 株 式 会 社

専務取締役 夏 井 洋 二(高21期)

〒170-0005

東京都豊島区南大塚 3-37-5

TEL : 03-5396-4181(代)

FAX : 03-5396-3414

E-mail:natsui@sansyu-kk.co.jp

Chiba Birdie Club

🏌 プレーのご用命は

千葉バーディクラブ

営業支配人 夏 井 香(高25期)

〒289-1135

千葉県八街市小谷流 5 9 1

TEL:043-440-5888

FAX:043-440-5910

携帯:090-4845-8069



放送部は運動とは無縁の世界でしたが、顧問の山崎先生はそんな私達の心身を鍛えようとして下さったのでしょう。

私は生来虚弱でしたので人と競う事は苦手でしたが、意外なことに山は登れたのです。

山登りは今も私の生きがいとなっています。

登山家の田部井淳子さんは小学生の頃、体が小さくて運動の得意な同級生に気後れしていたそうですが、ある日担任の先生と登った山で、「遅くてもいい！ ゆっくり登れば必ず頂上に立てる」と勇気づけられ、それが山への原点になったと語っていました。

この原稿を書き始めた日、私の住む牛久市出身の力士、稀勢の里が横綱として初の優勝を飾りました。

今度こそ綱取りと期待されながら幾度も綱の座を逃しましたが、諦めず腐らず努力を続けその座を得ました。

春場所での優勝も怪我の痛みに耐えて掴んだものでした。

「辛かった分喜びが大きい」と語った彼の涙と言葉に胸を打たれた人も多かったのではないのでしょうか。

卒業から50年、何を成しどう生きたかを振り返ると、ただ子供を育て、夫を支えて家庭を守った平凡な人生です。

また、つくば市の研究機関で20年パートをしましたが、男性の仕事と違い、育児や家事は評価や報酬が目に見えるものではありません。

研究室の事務も成果の見える仕事ではありません。



筆者 右端

しかし、こうした内側からの支えによって組織や会社が円滑に回ってゆくものと信じ、日々の小さな雑事を倦むことなく積み重ねたと自負しています。

端からは平凡なように見えても、山登りに例えれば、風雨や雷にうたれ進めない事もありました。やっと辿り着いた山頂は濃霧に閉ざされて何も見えないこともありましたが、困難はいくつもありましたが、耐えて歩き続ければ道の彼方に必ず頂上は待っています。

今は長い下り道を慎重に降りているか、あるいは登った山を麓から振り仰ぐ時にも似ているように思います。何れにしても、一つの目標を終えてこの先の時間をどう生きるかがこれからの課題です。地域のために役立つ、他者のために尽くす、趣味に生きる等、道は様々ですが、まずは健康であること、感謝の心を忘れないことを大切にして、後から来る人のお手本になれるような過ごし方をしたいと願っています。

まずは、自分が楽しめる時間を大事に、今流でいえば自分ファーストでしょうか。



創業万延元年
佐藤養助
秋田 稲庭干温鮎

ずっと、愛される うどんを。

万延元年の創業から百五十有余年。
「佐藤養助の稲庭干温鮎」は、お店で、食卓で、
「贈答用の品」として、多くの方々に愛されてきました。
そして、改めて思います。

私たちがお届けする一杯は、
皆様の幸せな時間のためにあります。

一子相伝の味わいと、磨き抜いたおもてなしで
何気ない時間をかりがえのないひとときに変えていく。
あなたの胸をいばいにして、心をうれしくさせていく。
そんな愛されるうどんをこの先も、ずっと。

今日も、私たちは皆様の笑顔に思いを馳せながら、
一本一本、うどんをつくりまします。
一杯一杯、おいしいうどんをお届けします。

代表取締役 佐藤 正明

— 直営店で本場の味をご賞味ください。 —

銀座 佐藤養助

東京都中央区銀座6-4-17 出井本館1・2階 TEL.03(6215)6211

佐藤養助 日比谷店

東京都港区西新橋1-2-9 日比谷セントラルビル地下1階 TEL.03(3595)6288

銀座佐藤養助 養心蔵

東京都中央区銀座2-6-9 GINZA269ビル9階 TEL.03(3538)6099

佐藤養助 赤坂店

東京都千代田区永田町2-14-3 東急プラザ赤坂3階 TEL.03(5510)5556

有限会社 佐藤養助商店

代表取締役 佐藤 正明〔高38期〕

〒012-0107 秋田県湯沢市稲庭町字稲庭229 TEL.0183(43)2226 FAX.0183(43)2812

ご注文専用フリーダイヤル



0120-41-1720

ホームページからのご注文は各種クレジットでも承ります。

佐藤養助

検索

<http://www.sato-yoske.co.jp>





中国現代水墨画の大家王農氏により、
弊社の業務のイメージを画と詩にして頂きました。

現在王農氏は、中国の現代水墨画を代表する最も傑出した画家の一人。
桂林山水と西北風光を得意とし、墨絵の主なテーマは花鳥、山水です。伝統と西洋技法を結合し、自分独特の画風とし、その破墨画法をさらに現代的な感覚の技法へと発展させた画家と言えます。

1992年中国国際美術大賞を受賞、北京受賞作品＜雪国＞は二十世紀中国美術精品集と言う大型画集の表紙になり、世界にその名前と地位を不動のものとなりました。



株式会社 セレモ・ワールド

代表取締役 中 島 章 (高15期)

<http://www.ceremo.net>

本 社	〒123-0873 東京都足立区扇1-56-5	TEL03-3856-8421 FAX03-3856-8423
群馬営業所	〒370-1204 群馬県高崎市東中里町11	TEL027-387-0272 FAX027-387-0282
横浜営業所	〒241-0021 横浜市旭区鶴ヶ峰本町2-3-28-B102	TEL045-955-0898 FAX045-955-0899
神奈川営業所	〒253-0085 神奈川県茅ヶ崎市矢畑419-138	TEL0467-88-6778 FAX0467-88-6784
相模原営業所	〒229-1104 神奈川県相模原市東橋本3-7-4-101	TEL042-775-6663 FAX042-775-6664
山梨営業所	〒400-0111 山梨県甲斐市竜王新町99-6-B-1	TEL055-260-8421 FAX055-260-8423
神戸営業所	〒659-0074 兵庫県芦屋市平田町8-14-201	TEL0797-75-6244 FAX0797-75-3968

☆還暦を迎えたら同期会を☆

同期会のすすめ

高20期 畑 澤 富美夫
高21期 伊 藤 和 朗

『同期会』は、同じ学校を、同じ年に卒業した、人たちが集まって催す会のことです。東京雄水会では、同期会開催を推奨しています。同期会について考えてみましょう。

目 的

- ☆集まって昔を懐かしむ。
- ☆卒業後初めて会った人とは)卒業からこれまでどう過ごしてきたかを語り合う。
- ☆近況を報告しあう。

効 果

- ☆当時の夢や希望を思い起こさせる。
 - ☆他の人の生き方が参考になる。
 - ☆『頑張ろう』という気持ちが湧く。
- ずっと以前は、卒業後すぐに催され、その後定期的に行われていたようですが、最近では、在職中はそれぞれ多忙で時間が取れないため、会社員の定年が一つのきっかけとなり、開催されるケースが多く、高20期は56才に、高21期は63才(卒業45年)に第1回が行われています。では、どのようにして開催したら良いのでしょうか? 開催までのプロセスを説明します。

準 備

- ☆幹事を決める。
 - ☞知り合いのつてを頼って5名程度は集めたい。
- ☆幹事会を開く。
- ☆名簿を作成する。
 - ☞必要に応じ東京雄水会事務局はサポートします。
- ☆開催日時・会場・会費・内容を決める。
 - ☞東京雄水会HPに載せる。
- ☆開催案内を出す。二次会(参加任意)も準備する。
- ☆会場と綿密に打ち合わせをして開催に備える。
- ☆参加者名簿を作成する。

開 催

- ☆とにかく楽しくやる。(次も参加しようという気持ちを持ってもらう。)
- ☆写真は必ず作成し、メール添付も含め送る。
- ☆収支はきっちりとし、会計報告をする。
- ☆次回の大まかな日程と次回幹事を決める。
- ☆実施報告を東京雄水会HPに載せる。

『言い出しっぺ』の方を期待します。

秋商硬式野球部OB会



第56回雄球会ゴルフコンペの報告

秋商雄球会事務局 湊 次 成

「秋田商業高校の『タイガーラグ』も素晴らしい。秋田では多くの学校が応援曲として使うこの曲は、同校が元祖だ。
2015年夏の甲子園準々決勝では仙台育英高校と対戦。秋田商業が6-1で負けていたが9回裏、途切れずに鳴り響く『タイガーラグ』に乗って粘り、2点返して反撃。結果的に6-3で仙台育英の勝利に終わったが、球場全体から同曲のリズムに合わせて手拍子が巻き起こったのは鳥肌もので、感動のあまり思わず涙が……。

球場全体を巻き込む音楽の力を感じた瞬間だった。
梅津有希子著 プラバン甲子園」

これは去る平成28年10月18日佐倉カントリー倶楽部での秋商雄球会ゴルフコンペ終了後のパーティ席上にて三浦隆夫先輩（高13期）が「プラバン甲子園」（梅津有希子著）の一節を引用したスピーチの中の一齣である。

なんと嬉しいことか、球場全体が我が秋商を手拍子で後押し応援してくれたのだ。
ただ単に判官最良の弱い者に味方する日本人気質の表れなのだろうか、たしかに多少の実力差は

あったのかもしれない。
しかし、選手たちは秋商伝統の「感謝」「勤勉」「鍛錬」にて培われた実力以上のものを発揮し、しかも甲子園球児、高校野球の見本となるような行動、活躍をしたからに違いないのだ。
それは秋商生らしく生真面目に礼儀正しく、ただひたすらに最後まで諦めずプレーに打ち込む姿、これと一体になってひたすらに選手たちへ向け勝利を念じ「タイガーラグ」を演奏するブラスバンドとチアガールの応援姿に観客は感銘を受け、そして、これが球場全体に伝わり必然的に手拍子が巻き起こったのだと思う。

雄球会ゴルフコンペはただゴルフを楽しむだけでなく、男女を問わず、また、年齢も関係なく同窓生が年2度顔を合わせ、親睦を図るのは勿論、このように母校の活躍を報告し合うなど新たな感動を共有する場なのである。

今回で56回を数えるコンペではあるが、年々体力の衰えか参加者が減っているのは否めない事実であり、今回は伊藤和朗さん（高21期）が初参加
(次頁左下につづく)

下手は下手なり、上手は上手なりに

楽しもうじゃないか！ゴルフ！

秋商雄球会

ご参加お待ちしております。

会 長 遠 藤 武 二 (高16期)

事務局 湊 次 成 (高18期)

連絡先 090-3088-4375

mail:3710minato1948@gmail.com



左から
田中優（高18） 鋤田慶子（高18） 伊藤和朗（高21）
安藤勝（高27）



左から
大久保丈二（高18） 佐藤弘道（高14） 土肥資生（高14）
佐々木進三（高16）



左から
湊次成（高18） 渡部峰博（高18） 辻永忠彦（高18）
三浦五郎（高18）



優勝（田中優さん） 右側



懇親会



懇親会

（前頁右からつづく）

し、どうにか4組16名のコンペとなった。尚、斎藤睦男先輩（高15期）が体調不良を克服、みごと優勝を手にした。

同窓生のみなさん、一緒に雄球会ゴルフコンペに参加しようではありませんか。（高18期）

※初参加ご希望の方は事務局までご連絡下さい。

golf@akisho-tokyo-yusuikai.jp

携帯 090-3088-4375



幹事さんお疲れ様です、

第57回雄球会ゴルフコンペを終えて

秋商雄球会事務局 湊 次 成

「よし、やろう！」遠藤会長の掛け声で雨の降りしきる中、第57回雄球会ゴルフコンペの開始である。

悪天候のため他のコンペや予約の組が次々とキャンセルし去って行き、結局は我々雄球会のみのお貸切状態となった。

雄球会の誰もが今日は中止になるだろうと思いつながらも、とりあえずゴルフ場までは行くだけ行くと思っていたに違いない。

やはり、そこは責任感の強い秋商健児である。

集合時間までに16名全員が到着。

しかし、雨は降り続き止む気配もない。

遠藤会長は自宅を出る際に奥様に言われたそうである。

『雪ん子でしょ、雨なんか何よ！』と。

多かれ少なかれみんなカミさんに尻を叩かれて出てきたのかも？



参加者スタート前集合写真

事務局をあずかる小生としては、全員が雨を理由にキャンセルもせず参加してくれたことに感謝する次第である。

今回（4月11日佐倉カントリー倶楽部にて）は、紅一点の楢田慶子さん（高18期）そして最年長の細井昇さん（高10期）をはじめとし、計16名4組のコンペであった。

優勝は田中優さん（高18期）と安藤勝さん（高27期）が同スコア、同ハンディキャップだったが年齢差により、田中優さんの優勝となった。

コンペ終了後の表彰式を兼ねたパーティには、東京雄水会副会長の越前谷千秋さん（高18期）が特別賞を持参して参加され、次回10月17日のコンペには参加して頂けるとのことです。有難いことである。

参加者が年々少なくなってきており、このように、まずはパーティに参加し雰囲気味わってからも良いので、新規入会される方を歓迎し期待する次第である。

パーティは岸本東京雄水会会長の、秋商の近況報告から始まり和気藹々盛り上がる中、恒例となった70歳を超えてもなお衰えを見せない遠藤会長の発声と音頭で、全員声高らかに校歌を歌いあげお開きとなった。

全員で校歌を歌えば、一時的であれ懐かしき母校を想い、秋商OBであることの誇りを抱くのは小生だけであろうか。（高18期）



左から

足利道夫（高20） 細井昇（高10） 岸本会長（高16）
遠藤武二（高16）

優勝者の一言（第57回）

高18期 田 中 優

朝出発時は曇りでなんとかやれるかな？と思いつつゴルフ場に着いた頃はしとしとと降り始め、スタート時はザーザー降りに変わり、これでは皆も無理だろうと思いましたが、遠藤先輩の『やるべー』の一言で16人全員が（しぶしぶ？）参加することになりました。

今回のパートナーは、唯一の女子、高18期の楢田さん、高21期の伊藤（和）さん、高27期の安藤さん、の組み合わせで、特に伊藤さんのテンションが高く皆で秋田弁丸出しで、キャディともども楽しいプレイでした。

スコアは雨の影響もあり皆も良くはなかった為

優勝となりましたが、安藤さんと同ネット同スコアで年齢差でいただいたもので、実際は2人の優勝です。

これも良きパートナーのおかげだと感謝しております。

又、パーティに参加する為に来ていただいた、高18期の越前谷さんから賞品をご寄付いただき感謝。

尚 優勝を祝い同期4人が松戸に集結し夜中まで大宴会をしました。

年2回のゴルフは楽しいよ！みんなの参加、待ってます。



厄除け・ぼけ封じ
延命地藏菩薩霊場

曹 洞 宗
永 明 寺

住 職 山 本 信 爾（高10期・昭和34年卒）

完成墓地 1区画 33万円より

毎年11月23日（勤労感謝の日）

商売繁盛・開運招福祈願・延命地藏菩薩大祭

祈願料（大型御札…2千円 特大型御札…3千円・特別祈願料…5千円）

東京・浅草から 東武電車で1時間10分

宗教法人 永 明 寺

☎326-0837 栃木県足利市西新井町3393

TEL 0284-71-1858 FAX 0284-71-1868

ホームページ <http://eimeiji.wixsite.com/mysite>

「秋高連」活動報告

(在京秋田県高等学校同窓会連合会)

会長 岸 本 六 蔵

在京秋田県高等学校同窓会連合会は、在京同窓会48校で組成し連合会として活動しております。ここ数年の高校統廃合により現在は実質35校で運営しております。

秋高連は、1986年（昭和61年）に正式発足、今年で32周年となります。

◎基本理念として以下を掲げ活発に活動を続けております。

1. 同窓会の垣根を越えて親睦交流を図ること
 2. 各校ならびに秋田県勢の発展に貢献すること
- ◎定例行事として次のとおり実施し続けております。

1. 4月「定例総会」をアルカディア市ヶ谷で開催（参加者100名、当会から岸本会長、佐藤幹事長、畑澤、川口両副会長の4名参加）
2. 6月～7月に「ふるさと訪問」（県北、県央、県南地区の伝統高校、新設校を1年毎交代で訪ねる）（28年度は大曲農高、角館高を訪問、参加者は10校39名、当会から岸本会長、畑澤副会長の2名参加）
3. 9月「秋のミニハイク」○葛飾柴又・帝釈天・寅さん記念館探索（12校35名参加、当会から岸本六蔵、石代強、越前谷千秋、畑澤富美夫、佐藤政雄、佐藤康代の6名参加）
4. 10月・秋高連会報・第7号2,000部発行各校同窓会並びに、関係先に配布
5. 10月・第4回親善ゴルフコンペを茨城県「ス

パ&ゴルフリゾート久慈」にて開催

（14校36名参加、当会から岸本六蔵、湊次成、田中 優の3名参加）

6. 12月に「フェスタ」をアルカディア市ヶ谷で開催（参加者294名、当会から佐藤聡明、岸本六蔵、進藤紀夫、須田千鶴子、越前谷千秋、宮崎勇一、畑澤富美夫、佐藤政雄、伊藤和朗、大橋弘幸、加藤 通、田口 繁、夏井洋二、川口輝司の14名参加）
7. 29年4月・ハイキング（ウォーキング）・秩父三十四観音霊堂巡り（7校18名参加、当会からは岸本六蔵、畑澤富美夫、比嘉芳江の3名参加）

*秋高連はどなたでも参加できます、いろんな人との出会いがあります。皆さん是非ご参加ください。

又、現在会長校は秋田商業高で、東京雄水会会長の岸本六蔵が会長を務めております。

当会からは、役員（会計担当）として佐藤政雄幹事長、運営委員として大橋弘明、総会代議員として畑澤富美夫、川口輝司の5人が加わっております。

秋高連に対する連絡先

- ：担 当 岸本六蔵
：連絡先 E-mail : kishimoto 1046@gmail.com
：携 帯 090-3203-5092
：秋高連のHP <http://akikoren-zaikyo.jp/>



総会・舞台上で合唱風景



フェスタ・荒木田裕子さん囲んで

「けやき会」活動報告

副会長 越前谷 千秋

◎けやき会とは…秋田市内高校同窓会の在京組織
8団体と新屋郷土会の9組織が会員となり、秋
田市東京事務所内に事務局を置いています。
各会員組織から選出された2名並びに東京事務
所所長が運営委員として務め、内1名が会長等
の役職を兼任します。

◎東京雄水会からの運営委員は越前谷千秋（4年
目）と伊藤和朗（2年目）が務めています。
また、伊藤（晶）副会長が相談役へ就任してい
ます。現在の会長職は金足農業高校出身者が務
めています。

◎主な仕事は、運営委員会への出席（年2回）、秋
田竿燈祭&産直市 in 浅草の手伝い、各行事の
企画運営（在京秋田市政情報交換会、ゴルフコ
ンペ、高尾山ハイキング、年度末懇親会旅行等）
などが慣例となっています。

◎けやき会の諸行事には本会の会員は、どなたで
も参加できます。HPをご参照ください。

●運営委員会は総会的な会議で全運営委員が参加
し、前年度の活動・決算・監査の各報告を承認
し、新年度の活動計画・予算を決定します。
第2回運営委員会では、在京秋田市政情報交換
会の実行委員会を発足させ、具体的な方向性及

び日程を決定します。

●秋田市新庁舎完成記念植樹式が6月に新庁舎敷
地内にて穂積市長出席のもと行われました。
けやき会からは10名出席。本会から伊藤（晶）
副会長と越前谷が参加しました。

●ゴルフコンペは、佐倉カントリー倶楽部で開催
し、26名参加。本会からは3名参加しました。
優勝は本会の夏井香君でした。

●秋田竿燈祭&産直市 in 浅草は今回で第7回の開
催となり、竿燈演技中の周辺警備を行いました。

●高尾山ハイキングは今回も10月に開催され、17
名参加。本会からは4名参加しました。

●在京秋田市政情報交換会は、けやき会最大の行
事で、172名参加。本会からは岸本会長他14名
参加しました。穂積秋田市長による市政報告と
参加者からの情報提供が行われ、物産市・懇親
会も好評でした。

●運営委員・相談役・事務局員による、年度末懇
親会は、昨年に続き西船橋集合・解散の1泊2
日旅行であり、千葉県銚子市犬吠埼の「太陽の
里」宿に宿泊。けやき会から19名参加。本会か
らは3名参加しました。

（けやき会 運営委員・会計 高18期）



（上右）新市庁舎竣工記念植樹祭
（下右）年度末懇親会 於 犬吠埼太陽の里
（上左）秋田市政情報交換会 東京雄水会参加者
（下左）高尾山ハイキング



秋田商業高校 平成28年度の主な出来事（抜粋）

- | | |
|--|--|
| 4. 1 佐藤 武校長（他加藤雅人教頭等）着任 | 10. 21 震災避難訓練 |
| 4. 5 着任式・新任式・始業式
全国大会出場報告会（剣道部女子、卓球部男子・女子、レスリング部） | 11. 4 雄水会八郎潟支部総会（加藤教頭出席） |
| 4. 6 入学式 240名（男99名・女子141名） | 11. 5 第26回全国高校産業教育フェア体験発表・研究発表会（金沢市） |
| 4. 7 対面式、生徒会機構説明、部活動紹介 | 11. 6～ 9 2年生修学旅行（USJ、奈良、京都） |
| 4. 16 雄水会近畿支部総会（佐藤校長出席） | 11. 9 先輩講話（先輩 6名） |
| 4. 25 開校記念日（96周年） | 11. 11 雄水会男鹿支部総会（加藤教頭出席） |
| 4. 28 開校記念講演会・PTA総会
講演会演題『会社人生で学んだこと～戦前・戦中のイラク出張を中心に～』
東京雄水会幹事長 佐藤政雄氏（高21期） | 11. 24 ビジネス実践報告会 |
| 5. 2 秋田県高校商業教育研究会（県商研）総会 | 11. 28 中国蘭州市教員視察来校（2名） |
| 5. 20 避難訓練 | 11. 30 税の作文表彰式
秋田南税務署長賞 伊藤ほのか（3年） |
| 5. 23 遠足 1年：小泉潟公園、2年：大森山動物園、3年：県立美術館他 | 12. 11 第31回全国高校文芸コンクール表彰式
小説部門優秀賞 片岡咲耶（2年） |
| 5. 25 各部全県大会壮行会 | 12. 20 芸術発表会
1年：合唱、2年：ダンス、3年：寸劇 |
| 6. 18 東京雄水会の集い（佐藤校長出席） | 12. 23 秋田商業高校吹奏楽団
第59回定期演奏会（秋田県民会館） |
| 7. 7 壮行会（インターハイ、全国競技大会、全県水泳・硬式野球県予選） | 1. 12 秋商雄水会賀詞交歓会（キャッスルホテル） |
| 7. 9 雄水会宮城県支部総会（佐藤校長出席） | 1. 16 職員研修
（エアロビクス・アンガーマネージメント） |
| 7. 15 第21回秋田県高校生徒商業研究発表大会
「エコロジカルビジネスの活動～サステイナブルスマートシティ～」3位 | 1. 20 雄水会市役所支部総会 |
| 7. 17 秋商雄水会総会（キャッスルホテル） | 1. 28 雄水会由利本荘支部総会（加藤教頭出席） |
| 7. 28～29 体験入学（延約550名参加） | 1. 31 公立高校入学者前期選抜試験
（定員72名 出願92名 1.28倍） |
| 8. 2～ 4 第64回全国商業教育研究会（松江）
（佐藤校長、石田雄哉教諭（発表者）、小西一幸教諭参加） | 2. 8 公立高校入学者前期選抜試験合格者発表 |
| 8. 24～25 球技大会 | 2. 10 ビジネス基礎活動発表会 |
| 9. 1～ 2 第64回東北六県商業教育研究大会（三沢市）（佐藤校長他参加） | 2. 17 秋商雄水会新入会員入会式 |
| 9. 16 就職試験開始 | 3. 3 第68回卒業証書授与式
238名（男118名 女120名） |
| 9. 20 山本昌邦氏（アテネ五輪サッカー日本代表監督）講演会 演題『志は高く身は低く』 | 3. 6 一般選抜学力検査
（定員168名 出願225名 1.34倍） |
| 9. 30 職員研修（アクティブラーニング） | 3. 15 一般選抜学力検査 合格者発表
平成29年度合格者（前期＋一般）
240名（男110名、女 130名） |
| 10. 8 全国産業教育フェア秋田大会「プレ大会」
キッズビジネスタウン：県立体育館（約400人）
AKISHOP：市民市場、仲小路他（約3,500人） | 3. 24 退任式・離任式
退任：服部事務長、離任：村上教頭他 |
| | 3. 27 平成29年度新入生入学説明会 |

秋田県はAターン就職を全力でサポートします！



「秋田県出身の人も、
そうでない人も、
みんな秋田に来てほしい」

そんな想いを込めてつくった「Aターン制度」に、まずは登録してみませんか？

定期的な求人情報のご提供・個別相談会や各種イベントのご案内・面接交通費の助成・最適な求人の開拓など、秋田県の企業に転職するために、万全のサポートをいたします。

◎ Aターンの情報発信基地はこちら

Aターンプラザ秋田は、秋田県東京事務所内に設置された、Aターン専用の無料就職紹介所です。

職業相談経験が豊富な専門の相談員を配置して、皆様のご相談をお受けしています。

また、より充実した情報を提供できるよう、秋田県内のハローワークと連携し、最新の求人情報を提供するほか、Aターン専用の求人を独自に取り揃え、Aターン就職を希望される皆様のお役に立ちたいと考えています。

皆様のご利用をお待ちしております。

◆ Aターンプラザ秋田

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館7階

〈就職相談〉9時00分～17時45分(月～金)

フリーダイヤル 0120-122-255

E-mail: a-plaza@coral.broba.cc



◆ あきたで暮らそう！Aターンサポートセンター

東京都千代田区有楽町2-10-1

JR有楽町駅前 東京交通会館8階
(NPOふるさと回帰支援センター内)

〈移住・就職相談〉

10時00分～18時00分(火～日)

電話 080-9292-5195

E-mail: akita1@furusatokaiki.net



詳細は「Aターン」で検索し(公財)秋田県ふるさと定住機構ウェブサイトをご覧ください
お問い合わせ先 ・ Aターンプラザ秋田 フリーダイヤル 0120-122-255

・ 秋田県あきた未来創造部移住・定住促進課

電話 018-860-1234

東京雄水会会則

第 1 条 (名 称)

本会は東京雄水会と称し、秋田市立秋田商業
高等学校同窓会東京支部を構成する。

第 2 条 (目 的)

本会は、会員相互の融和・親睦の向上を図り、
同窓会本部との連携を緊密にし、母校の発展
に資することを目的とする。

第 3 条 (事 務 局)

本会の事務局は、幹事長宅に置くことを原則
とする。

第 4 条 (事 業)

本会は、会報の発行及び会員名簿の整備を行
うほか、第 2 条の目的達成のために必要な事
業を行う。

第 5 条 (会 員)

本会は、東京首都圏内に居住する、秋田市商
業学校・土崎商業学校及び秋田市立商業高等
学校を卒業した者及び在学した者を普通会员と
し、同校の職員であった者を特別会員とする。

第 6 条 (役 員)

本会に、次の役員を置く。

- (1) 会 長 1 名
- (2) 副 会 長 若干名
- (3) 監 査 2 名
- (4) 幹 事 長 1 名
- (5) 副幹事長 若干名
- (6) 常任幹事 若干名
- (7) 幹 事 若干名

第 7 条 (役員の任期)

役員の任期は 2 年とする。但し、再任は妨げ
ない。

2. 補充された役員の任期は、前任者の残任
期間とする。
3. 役員は、任期が満了しても次期役員が就
任するまでの間は、その任務を続けなけ
ればならない。

第 8 条 (役員の任務)

役員の任務は、次の通りとする。

- (1) 会長は、本会を代表し会務を総理する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し会務を分掌す
ると共に、会長に事故ある時は、その
任務を代理する。
- (3) 監査は、会務及び会計を監査する。
- (4) 幹事長は、日常業務及び会計を処理し、
副幹事長・常任幹事及び幹事を統轄す
る。但し、会計業務は副会長または副
幹事長の内一名を指名して、委託する
ことができる。
- (5) 副幹事長は、幹事長の業務を分掌する。
- (6) 常任幹事は、日常業務を分掌するほか、
幹事の一部を掌握する。
- (7) 幹事は、同期の会員を掌握する。

第 9 条 (顧 問)

本会に、顧問を若干名置くことができる。

2. 顧問は、役員会の推薦に基づき、会長が
委嘱する。
3. 顧問は、会長の諮問に応える。

第 10 条 (機 関)

本会に、次の機関を置く。

- (1) 総 会
- (2) 役 員 会

第 11 条 (総 会)

総会は、本会の最高議決機関とし、毎年 1 回
定期的に開催するほか、役員会が必要と認め
たときは臨時総会を開催する。

2. 次の事項は、総会の付議事項とする。

- (1) 活動報告
- (2) 収支決算報告
- (3) 収支予算案
- (4) 役員選出
- (5) 会則の改廃
- (6) その他役員会が必要と認めた重要事項

第 12 条 (役 員 会)

ページ数の都合で以下省略します。

役 員 名 簿

(平成28年 6 月～平成30年 6 月)

※は新任者

顧 問

大川与四郎(高 3) 橋本 隆一(高 4) 佐藤 ぎん(高 5) 佐藤 聰明(高 5)
佐藤 剛男(高 5) 浅間 昭夫(高 6)※柴辻 清治(高 7) 和田 武男(高 8)
※石田 健悦(高13) 佐藤美智子(高16)

会 長

岸本 六蔵(高16)

副 会 長

伊藤 晶(高 9) 越前谷千秋(高18) 阿部 信男(高19) 畑澤富美夫(高20)
伊藤 和朗(高21) 川口 輝司(高25) 齊藤奈智子(高33)

監 査

※辻永 忠彦(高18) 田口 繁(高21)

幹 事 長

佐藤 政雄(高21)

副幹事長

常任幹事

丹波日出夫(高10) 山上 和徳(高11) 遠藤 武二(高16) 松岡 悦子(高17)
宮野 精一(高18) 柏谷 淳子(高19) 大橋 弘幸(高21) 菊地 昇(高22)
佐々木続男(高22) 安藤 勝(高27) 佐藤 満(高31) 木田橋 誠(高32)
神馬美代子(高41)

幹 事

佐々木 博(高 4) 黒沢 登姓(高 6) 大門 彰(高 8) 渡部 義春(高 8)
田口 紘子(高10) 細井 昇(高10) 箕輪 勉(高10) 石田 京子(高11) 小玉千代志(高12)
鈴木 正之(高12) 細谷 斎(高12) 阿部 誠(高13) 三浦智恵子(高13) 大沢 弘子(高14)
竹内 繁雄(高14) 安藤 政司(高15) 伊藤 峰男(高15) 川合タミ子(高15) 進藤 紀夫(高16)
増田 玲子(高16) 石代 強(高17) 須磨 仁(高17) 秩父 良三(高17)※平川 昌司(高17)
永井 秀悦(高18)※宮崎 勇一(高18) 菊地 正義(高19) 長野 悦子(高19) 足利 道夫(高20)
落合由津子(高20) 松野 正志(高20) 石黒久美子(高21) 稲岡 春夫(高21) 加藤 通(高21)
中田 幾子(高21) 丸藤田鶴子(高22) 細谷美貴男(高22) 大澤 誠(高23)※小林 陽一(高23)
細貝 裕子(高23) 鎌田 勝(高24) 嶋田久美子(高24) 工藤 輝雄(高25) 竹内 律子(高25)
※北島 孝作(高26)※須磨 浩(高26) 中野 都(高26) 鈴木 敏子(高27) 岩佐 礼子(高28)
太田 守(高28) 佐藤 洋(高28) 五十嵐聖一(高29) 千葉 信也(高29) 高橋 司(高30)
寺嶋万里子(高30) 布施 弘之(高30) 本間 直人(高31) 内田ゆかり(高32) 大友 英春(高33)
佐々木幸栄(高33) 須藤はるか(高33) 伊藤 和樹(高34) 工藤留美子(高34) 佐藤 寿(高34)
佐藤 雄(高35) 白水 信美(高35) 川野美奈子(高36) 齊藤 歩(高36) 増子 政子(高37)
湊 恭太(高37) 木内 雅也(高38) 菅原恵美子(高38) 江川 政幸(高39) 橋本 信二(高39)
相場 文香(高40) 横内由希子(高40) 広川 直人(高41) 佐藤 珠実(高42) 森澤 弘光(高42)
見原 慈子(高43) 山内マリ子(高44) 齊藤美香子(高45) 沢里 春美(高45) 畠山 智浩(高46)
藤嶋 大久(高46) 京増 麗(高47) 進藤恵里子(高49) 渡邊 渉(高51) 佐藤 大介(高52)
石塚 真紀(高53) 長谷部那征(高53)※齊藤由香里(高54)※坪井 康輔(高54)※小布施由貴(高57)
※佐々木 渉(高57) 伊藤 駿希(高58)※高橋 瑞季(高58)※田村 翔太(高59) 渡部 茜(高59)
下間 卓己(高60)※小熊 智明(高61)※竹内 崇(高61)※伊藤 拓(高62) 杉館 彩(高62)
池田 萌子(高63) 石岡 未来(高63) 佐藤 知武(高63) 池田 知成(高64) 伊藤 優也(高64)
佐藤明日香(高64) 菅原 涼香(高64) 加藤 夏海(高65) 齊藤 直道(高65) 田口 怜奈(高65)
田村 翔大(高65) 秋元 聖矢(高66) 櫻庭 功大(高66) 佐藤 公宣(高66) 鈴木 裕大(高66)
正木 央(高66)※川村 樹乃(高67)※信太 敏輝(高67)※菅原 勇人(高67)※松井 浩亮(高67)

小松 留吉（秋24） 板倉 弘之（高 6） 今野 清宗（高 6） 長岡谷義郎（高 9）
村上 誠一（高 9） 佐藤 邦夫（高13） 井川 良和（高15） 堀 眞佐司（高17）
猪野三千雄（高18） 藤原 育子（高25）

■謹んでご冥福を、お祈り申し上げます。

東京雄水会 組織図 平成 29 年 6 月 17 日作成



必勝歌

栄ある歴史を綴る
我らが使命
緑濃かき秋商の庭の
同じ室に咲く雄花
攻めば取り打てば勝つ
見よや我らが
いさおしを いさおしを

編集後記

旬の食べ物を味わうとき、「また季節が巡り来たんだなあ」「ああ、この味とも来年までお別れか」と感慨にふけることがよくあります。言葉もそうかもしれません。「菜種梅雨」や「寒の戻り」といった言葉は、天気予報で耳に入り、会話の中で出たりします。しかしタイミングを逃すと、来年の春までご無沙汰になってしまうからです。

今年も東京雄水会役員会の会合案内が来た時、

またこの時期が来たと昨年のことが頭を過りました。今年も会員皆様のご協力もあり、無事作成作業を終えることが出来ました。誠にありがとうございました。今後もより充実した会報となるよう、会員皆様からの記事投稿をお待ちしております。

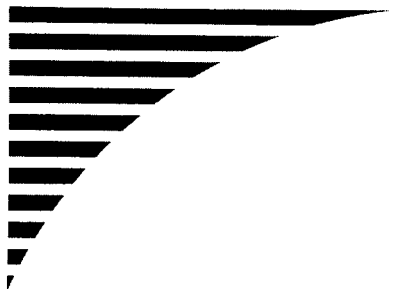
編集責任者 越前谷 千秋（高18期）

ビル総合管理

人・都市・地球——やさしさエクセレント

東京ビルメンテナンス協会会員

humac CO.,LTD



代表取締役

石田 健悦

（高13期・昭和37年卒）

株式会社ヒューマック

〒104-0043 東京都中央区湊1-2-7

TEL(03)3553-7858 FAX(03)3553-7850



校章の由来

商業にゆかりあるローマ神話の商業神 マーキュリーの速さを示す翼と
叡知を表す蛇に 秋田市の「秋」を図案化したものである
(創立当時の数学教師・荻津謙治先生図案)

東京雄水会 会報 第44号

平成29年 6 月17日 発行

発 行 東京雄水会 (秋田商業高校同窓会東京支部)

発行責任者 会 長 岸 本 六 蔵 (高16期)

編集責任者 副 会 長 越前谷 千 秋 (高18期)

東京雄水会に関するお問い合わせは

幹 事 長 佐 藤 政 雄 (高21期)

〒251-0015 神奈川県藤沢市川名 888-2-703

TEL&FAX 0 4 6 6 - 2 5 - 2 0 9 4

E-mail : info@akisho-tokyo-yusuikai.jp

ホームページ 東京雄水会または <http://akisho-tokyo-yusuikai.jp/>

印 刷 株式会社 新 生 社

〒162-0053 新宿区原町2-38

TEL 03-3353-7661 FAX 03-3353-5879

